

6月28日(土) 第64回総会 あなたに会えるね

110号記念号

演では、細胞培養の歴史から始まって、細胞培養技術の活用を通じた臨床分野への応用までお話しいただく予定です。



須藤英樹さん



天音ともさん

中村幸夫さん
講師の中村さんは、上田四中出身で、高校時代は軟式テニス班。新潟大学医学部卒業後、信州大学医学部付属病院を皮切りに臨床医として勤務し始め、その後、基礎医学研究分野に転じて、2003年に理研バイオリソース研究センター(BRC)細胞材料開発室の室長に就任されました。さらに、筑波大学医学医療系教授、同グローバル教育院教授を歴任後、25年4月から臨床医に復帰されました。専門は血液学研究で、理研BRCでは赤血球の人工生産を目指した研究のほか、京都大学・山中伸弥教授がノーベル賞を受賞したこと有名なiPS細胞を含め、さまざまな培養細胞を用いた基礎研究に従事されました。今回の講演では、細胞培養の歴史から始まって、細胞培養技術の活用を通じた臨床分野への応用までお話しいただく予定です。

総会後のアトラクションは、須藤さんの演奏会です。高校時代、松尾祭でプロ顔負けのパフォーマンスをした須藤さんは、今日まで、ミュージシャン、作曲家、音楽学校講師などあらゆる顔をみせてくれました。今回はJ-POPで関東同窓会を盛り上げます。この演奏会では、77期が青春期の頃のヒット曲から最近のものまで、幅広いJ-POPの名曲をお届けします。しかも、同窓生のご紹介で、小諸の歌姫、天音ともさんがコラボします。心に響くメロディーと感動のパフォーマンスをお楽しみいただけること間違いなしです。

アトラクション 須藤英樹さん(77期)のJ-POP演奏

関東同窓会では、6月28日(土)、東京都千代田区一ツ橋の如水会館で第64回総会を開催します。当日は、中村幸夫さん(77期)の講演に続いて総会、アトラクションは須藤英樹さん(77期)による演奏を楽しんでいただきます。それから、立食形式での懇親会となります。多数の皆様のご参加をお待ちしております。

中村幸夫さん(77期)が講演 演題：細胞培養の歴史と医学医療への貢献

第64回総会

【日時】 2025年6月28日(土)

11:00 受け付け開始

12:00～16:30 講演会、総会、演奏会、懇親会

【会場】 千代田区一ツ橋 2-1-1 如水会館 ☎ 03-3261-1101

【会費】 8,000円(102期以降は6,000円)、学生は無料

【交通】 ▶地下鉄三田線・新宿線・半蔵門線の神保町駅下車
A8、A9出口 徒歩4分

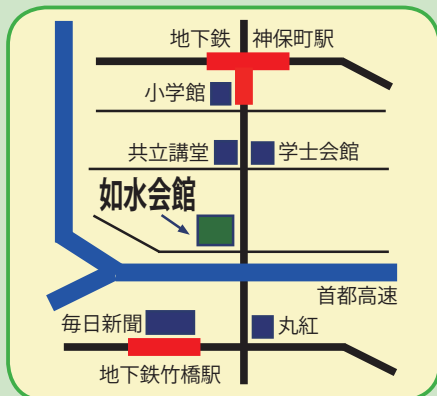
▶地下鉄東西線の竹橋駅下車 1b出口 徒歩4分

出欠連絡はハガキの他にオンラインでも可能です

以下のURL、もしくは右のQRコードから入力フォームにアクセスしてください

<https://forms.gle/LLHEuUyA7RMCKDfc6>

※実行委員、執行部が撮影した写真はHP、会報に使用します



会報「うえだ」に思いを寄せて

関東同窓会会長 矢島基美 (72期)



矢島基美会長 (新年会で)

れ、それをクリックすると、すべての号がアップされます。そのバックナンバーを通覧すると、会報を発刊し、連綿とこれに携わってこられた諸先輩の思いの丈が伝わってきます。

上田高等学校関東同窓会の活動において主軸をなす総会が本年もまた、6月最終土曜日に開催されます。それに先んじて、本会の会報「うえだ」をお届けするところとなりました。このたびの会報も、意趣に富んださまざまな記事や情報が盛り込まれ、皆様にはそれぞれにお愉しみいただけるものと思います。

さて、その会報を手になされて、いつものものとは何やら違う、そんな感想を抱かれたかもしれません。そのようにお感じになったとすると、これを発行する側の一人として、とても嬉しく思います。企画・編集の段階から、これが第110号にあたることを強く意識していたからです。

本会のホームページをご覧いただくと、そのトップ左側に「同窓会報『うえだ』」の項が立てら

5年でカラー化が果たされ、2009年には20頁建て、その3年後には24頁建てまで登場するに至ります。

会長就任後、上田高等学校同窓会その他の地域、支部、さらには、他の高等学校同窓会の役員とお話しするなかで、本会の会報の充実ぶりに驚嘆される声を耳にしました。まさに発行者冥利に尽きるといふべきですが、会報の意義はもちろん、体裁や頁数で語られるものでもありません。

会報はいうまでもなく、会員同士をつなぎ、母校や郷土との結びつきを確認することが出来る媒体であって、ときに懐旧の念を抱かせ、ときに心の拠り所にさえなりうるものです。それだけに、その

発行が待ちわびられ、手元に届くや隅々まで読み進められ、そのようにして愛されてはじめて、その存在意義が示されることになりました。

世代が変わり、媒体ツールも格段に変化しています。それでも、組織や団体が存続するかぎり、そこから発信されるものがなくなることはないはずで、本会もまた然り。会員の皆様におかれては、引き続きご愛読いただきませうようお願い申し上げます。併せて、毎号、ご寄稿いただき、あるいは、その発行を財政的に支えていただいている会員広告主の皆様、なかならず企画・編集にあたる編集委員長をはじめとする関係者の皆様に心より感謝申し上げます。

上田高等学校関東同窓会第64回総会のご案内

実行委員長 丸山剛生 (77期)

皆さま、お元気でしょうか？ 第64回総会は令和7年6月28日(土)に如水会館において行われます。

今年の総会は第77期が幹事(第82期が副幹事)となり、実行委員長は丸山剛生Ⅱ写真・上Ⅱが担当することになりました。どうぞよ

ろしくお願いいたします。同期の佐藤一男さん、押金勉さん、片岡拓雄さん、川村卓也さんⅡ写真・2番目から順Ⅱが実行委員長として活動しています。このメンバーは2018年にサッカー班大先輩(第66期)の田口博さん(当時、関東同窓会幹事長)から第59回総



会(2019年開催、第72期が幹事、第77期が副幹事担当)を準備するために招集されました。その頃から佐藤さんが押金さん、片岡さん、丸山を先導し、サッカー班(片岡さんと丸山が所属)とバレーボール班(佐藤さんが所属)のメンバーや、高校時代の同級生の伝手を使って関東近県在住の同期の連絡網を整備しながら、総会当日の運営に協力してもらう仲間を募ってきました。総会の講演会とアトラクションは佐藤さんと押金さんを中心に計画されました。講演会は、中村幸夫さん(第77期、理化学研究所バイオリソース研究センターⅡBRCⅡ細胞材料開発室室長、筑波大学医学医療系教授等歴任、4月から臨床医。専門は血液学)を講師に迎え、細胞培養技術と臨床分野への応用に関する話題を提供いただきます。アトラクションは、須藤英樹さん(第77期、音楽プロデューサー・ギタリスト)と女性ボーカル(小諸市在住の歌手、天音ともさん)の共演によるJ-POP演奏会を予定しています。77期が若かりし頃から最近までのJ-POPの名曲による心に響くメロディーと感動のパフォーマンスをお楽しみください。私は2018年に第59回総会の開催準備のために招集され、第77期の学年幹事も指名された時から、関東同窓会の行事や幹事会な



第64回総会幹事期の皆さん

2019年の第58回総会で72期・77期のお手伝いをしてから6年がたち、私達82期も副実行委員を迎えることになりました。58回総会には15名が参加、二次会だけの参加を含めると20名が集まりました。その後の行事ではなかなかこの人数は上回れませんが、それでもこの「集合体験」をきっかけに、たまには同窓会行事に参加してみようという同期が増えました。参加して初めて気づく楽しさも

第64回総会副実行委員期のご挨拶と

82期の皆様への呼びかけ

どには時々参加するようになりしました。総会などに参加すると、関東同窓会の運営に携わっている方々の情熱と母校に対する愛情を強く感じます。また、同期と再会することで若き日の自分を思い起こすような懐古的な気持ちや、さらに世代を超えた連帯感のような

大都會の中にも仲間がいるという安心感のような気持ちになります。皆さまも6月28日(土)の第64回総会には同期の仲間へ声をかけながらお集まりいただきますことを、実行委員一同心よりお待ちしております。

ありました。同窓生はある意味日常の利害関係を離れた存在なので、多分野で活躍する方々と情報交換でき、他所では得難い気づきがあります。こうした再会の機会が今後も継続できるよう、64回総会では、副実行委員期の私達82期も微力を尽くそうと思います。

さて82期でまだ関東同窓会行事に参加したことのない皆さん、もしくは遠い昔に一度だけといった皆さんにも、今回の総会は「同窓会(再)デビュー」の最良の機会かもしれません。副実行委員期として運営側の様子を垣間見ることできますし、何より多くの同期参加者が見込まれるので孤立のおそれがありません。

私達82期の多くは今年度で60歳を迎えます。昨今まだ退職には早いです、これから10年くらいをかけていずれば引退していく中で、上田高校の同窓生同士の繋が

新幹事長候補に金井一正さん (76期)



金井一正さん

2022年から幹事長を務めてきた平林一央さん(75期)が今総会で3年の任期を終えます。執行部が後任の選考を進めた結果、金井一正さん(76期)が内諾され、4月21日の幹事会で承認されました。今総会の承認を得て、新幹事長に就任す

りはその後の楽しみのひとつになるかもしれません。早めに参加を始めれば、長いこと楽しめます。

なお、今回の総会では、82期の皆さんに受付や会場設営等の作業分担をお願いすることになり、参加者の事前把握が必要です。ハガキでの参加申し込みの他に、QRコードのアドレスまでメールをいただけると幸いです。

皆で少しずつ協力して、よい時間、思い出を作りましょう。

上田高校関東同窓会

82期代表幹事 重藤知夫、古谷由美子、清水るりこ



る予定です。

これまで2年間の副幹事長時代は、組織力強化委員として会員の増強に尽力すると同時に平林幹事長を補佐して総会の準備、当日運営を行い第63回総会の成功に貢献しました。斬新なアトラクション、同窓生が醸造しているお酒の提供は記憶に新しいところです。

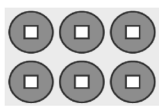
◆金井さんの抱負

幹事長という思いもしなかった大役へのご指名に当初は大いに困惑した次第ですが、コロナ禍での会の舵取りに大変ご苦労された平林さんの母校愛に敬意を表し、これからは私が精いっぱい母校への恩返しを行うべく任を務めさせていただきます。会員の皆様には会の益々の隆盛に引き続きのご協力を賜りたくどうぞ宜しくお願い致します。

◆プロフィール

上田市天神町育ちで清明小、上田二中出身。高校と大学(上智・法)では体操競技に打ち込みインターハイ、インカレ、ロサンゼルス五輪予選に出場。長野県の国体メンバーとしても活躍した。大学卒業後は日立製作所でIT事業に従事。現在はITベンチャーの社外取締役、他数社の顧問を務めている。趣味は体操競技、スキー競技、ゴルフ。

77期



祝！ 第64回総会

77期有志一同

今年は私たちが総会実行委員当番期です
77期一致団結して総会・懇親会を成功させましょう！
皆様お誘い合わせの上、ぜひご参加ください

裁判のデジタル化が進んでいます。人間の機微に触れる事柄についてこれで良いでしょうか、私の意見です。ご覧ください。

<https://www.youtube.com/watch?v=hrGL3J55gUc>

弁護士 山浦善樹

(63期)

☎ 03-5244-5372

yamax14293@gmail.com





今井裕太さんのトロンボーンの演奏



今井さんの演奏に聴き入る皆さん

トロンボーンの音色楽しむ

今井さんの見事な演奏 80名参加 新年会

上田高等学校関東同窓会は1月18日(土)に東京都千代田区一ツ橋の日本教育会館内の喜山倶楽部と泰南飯店で恒例の新年会を開催した。54期から116期まで80名の会員が参加した。

第1部は喜山倶楽部で、矢島基美会長の挨拶後、116期の今井裕太さんによるトロンボーンの演奏会(友人の満田俊彦さんがピアノ伴奏)を行った。参加者はトロンボーンという楽器は知っている

し、オーケストラや吹奏楽での演奏も聞いたことがあるが、その多くのの人にとってソロ演奏は初めての体験だったと思われる。プログラムは4曲で構成され、今井さんの語りも楽しく(伴奏者の満田さんとのエピソードも。満田さんは大学の先輩で、今井さんの卒業検定演奏でも伴奏。満田さんから当時の今井さんの印象、評価が語られた)、特にプログラム最後の「カラーズ」はトロンボーンのた

めに作曲された「イエロー」「レッド」「ブルー」「グリーン」の4つの楽章からなる楽曲で、それぞれの色を表現する神の楽器と言われるトロンボーンの音色と今井さんの演奏を存分に楽しんだ(今井さんは、この4色が入ったシャツを着て熱演)。

和やかな新年の宴

第2部の懇親会は、会場を泰南飯店に移して開催された。宮島光男55期代表幹事の乾杯挨拶で和やかな新年の宴が始まった。立食形式での案内だったが、全てのテーブルに椅子を用意して、飲食は着座で行った。

一通りおいしい中華料理とお酒を楽しんだ頃合いで、第1部演奏者の今井さんとの質疑応答を行った。トロンボーンとの出会いから始まり日常生活、練習方法(それにまつわる防音室付きアパート探しの苦労)など多岐にわたる質問が続出し、質問が出ないかもという司会者の心配は杞憂に終わり、逆に質問の打ち切りに苦労した。



宮島光男期代表幹事(55期)の乾杯挨拶



和気あいあいの懇親会



懇親会での料理の数々

歓談は途切れることなく続いたが、お開きの時間が迫り、校歌の斉唱を行った。押金勉さん(77期)のリードで元氣よく大きな声で歌い上げた。

最後に、第64回総会(6月28日開催)の実行委員長の丸山剛生77期代表幹事と幹事期の押金勉さん(77期)、片岡拓雄さん(77期)、重藤知夫副幹事長(82期)、古平明尚さん(82期)、半田隆さん(82期)、河東田美恵さん(92期)、小山勇副幹事長(92期)が壇上に上がり、丸山さんから実行委員の決意表明と総会への参加要請があった。

こうして新年会は盛会の内に閉じとなった。

アクト法律事務所

〒107-0052

東京都港区赤坂3丁目9番18号

赤坂見附 KITAYAMA ビル3階

TEL: 03-5570-5671 (代表)

FAX: 03-5570-5674

【最寄りの交通機関】

地下鉄銀座線・丸ノ内線 赤坂見附駅下車徒歩1分

弁護士(所長)

岩井 重一(62期)

弁護士

安田 隆彦

弁護士

平澤 慎一

弁護士

波戸岡 光太

社会保険労務士

岩井 信也



新年会に参加して

精いっぱい心を込めて

今井裕太さん（116期）

この度は、新年会での演奏の機会をいただきありがとうございます。80名もの先輩方の前で演奏することは大変緊張いたしました。が、精いっぱい心を込めてトロンボーンの魅力をお伝えできたことを嬉しく思います。

私が音楽家を志した原点は上田高校にあります。高校2年生の秋、上田高校89期の先輩であり、当時新日本フィルハーモニー交響楽団のトロンボーン奏者であった奥村晃先生に師事しました。当初は教育大学の器楽受験を目指していましたが、奥村先生と共に音楽を学ぶうちにその音楽とお人柄に魅了され、3年生の夏、班活動を引退した直後に専門的な音楽の道を志す決意を固めました。

今の私があるのは、上田高校の長い歴史が生んだ偉大な先輩方のおかげです。未来の後輩たちの道標となれるよう日々精進してまいりますので、今後とも私の演奏活動を応援していただくと幸いです。



今井裕太さん

温かい雰囲気でした

満田俊彦さん

自分は長野と関係がなかったのですが、温かい雰囲気です。だいたいとでもうれしかったし、やりやすかったですね。のびのびとやらせていただきました。



満田俊彦さん

先輩の元気な様子

大谷真宙さん（103期）

現在は東御市にUターンしており、昨年より東御市議会議員をさせていただいています。関東同窓会幹事会での活発な会議と質疑の経験は、議員活動の助けになり、貴重な経験をさせていただいた関東同窓会に感謝しております。

新年会では先輩の皆さんのお元氣な様子を拝見することができ、大変嬉しく思いました。一方、現在同期の竹村さん、104期の石川さんと私が最年少を数年間継続中です。

そろそろ同期をはじめ100期代・110期代の皆さんも関東同



大谷真宙さん

窓会にお越しく下さい。歓迎します！

先輩から興味深い話

石川翔太さん（104期）

さまざまな経歴や立場の方々と年齢の差を超えて親しくお話してきることが、同窓会の大きな魅力だと思っています。今年の新年会でも、諸先輩方からたくさんのお話、深いお話を伺うことができ、楽しい時間を過ごすことができました。さらに、今年は、今井さんや満田さんという新進気鋭の若手音楽家の方とも交流することができ、とても刺激を受けました。次の総会や新年会では、どのような方と、どのようなお話ができるのか、今から楽しみです。



石川翔太さん

同窓会本部通信

同窓会館「資料室」について

上田高校同窓会事務局長

手塚和幸（78期）

今年度の事業計画が3月理事会にて承認をされ、2025年度会員大会は10月25日（土）に開催をいたします。多くの同窓生のご参加をお待ちしております。尚、今年度、82期、87期、92期、97期、102期が当番期となります。



当番期卒業時「松籟」

「松籟」第1号

さて、同窓会館2Fに「資料室」があるのを、皆さんご存じでしょうか。上田高等学校の変遷や学生生活の移り変わりが分かる写真、文字資料が多数保管されています。その中でも、生徒会誌である「松籟」はそのルーツである明治28年発行の「校友」以降、直近まで全て保管されていて、その時代、時代の上高生の息遣いを感じることが出来ます。同期会でも「古城の門」、同窓会館にお見えになった同窓生の皆さんには、「資料室」をご紹介します。ご案内をしておりますが、皆さん、在学当時の「松籟」をご覧になり、思い出話に話が弾んでいらっしゃると思います。帰郷された際、同期会開催の際には、同窓会館にもお立ち寄りいただき、「資料室」で学生時代にタイムスリップしてみたいかでしょうか。

「不登校」も成長の証

「じぶんらしく、輝く」

一人ひとりが持つ個性を大切に、

柔軟な教育スタイルときめ細かいサポートで

生徒を笑顔に導きます。

【4つのコース】

◆進学コース ◆美術イラストコース

◆総合エンターテインメントコース ◆ペットアニマルコース



＜最近の合格実績＞

【国立】東京大（医）・東京大・京都大・北工大（医）・筑波大（医）
長崎大（医）・東京工大・東京外大・千葉大・新潟大・信州大ほか
【私立】早稲田大・慶應大・ICU・上智大・東邦大（医）・東海大（医）
杏林大（医）・北里大（医）・帝京大（医）・明治大・法政大・中央大・
青山学院大・東京女子医大・津田塾大・聖心女子大・多摩大ほか

学校法人上田煌樹学園

さく5国際高等学校 東京校

東京都渋谷区代々木 1-43-8

Tel 03-3370-0718

<http://www.tokyo.sakura-kokusai.ed.jp>

理事長・学園長 荒井 裕司（64期）

新春を寿ぐ 語り合う新年会





祝 会報うえだ 110号！
上田高等学校関東同窓会の一層の発展を願っています

元幹事長 成田 邦夫 (56期) 上田三中出身 野球部 (昭和32年夏、初の甲子園大会出場、ベスト8) 赤松小三郎研究会顧問	日本寮歌祭 会長 藤村 延魚 (54期) えんぎよ 〈第65回日本寮歌祭参加のお誘い〉 令和7年11月23日 (日) アートホテル日暮里 お問い合わせ：03 6781 5000 延魚自宅まで	63期代表幹事 藤川 昇 関東地区在住 63期卒業生親睦会 「63会」会長・代表幹事	上田郷友会会長 野村 一 (64期)	相談役 上原 昇 (65期)	会長 矢島 基美 (72期) 戸倉上山田中出身
--	---	--	---	-------------------------------------	---

副会長 関 博明 (72期) 同窓会参加の楽しさをお伝えする活動をしています 上田市丸堀出身	会計長 長坂 武見 (72期) 埴生中出身 硬式テニス班	副会長 掛川 治男 (73期) 東御市出身	副会長 橋詰 富博 (73期) 依田窪南部中出身 物理班 松尾倶楽部幹事、東京上田会理事	副幹事長 萩原 久俊 (74期) 「真田丸」から10年。皆さんのご協力に感謝申し上げます (元NHK長野)	幹事長 平林 一央 (75期) 上田二中出身 山岳班
--	--	---	--	---	--

編集長 中村 和久 (75期) 上田二中出身 弓道班 皆さまからの寄稿をお待ちしています	副幹事長 金井 一正 (76期) 上田二中出身 体操班	副会計長 佐藤 一男 (77期) 上田二中出身 バレーボール班 期代表幹事、財務健全化委員、会務運営委員	副幹事長 渡邊 博 (78期) とおる 上田二中出身 ハンドボール班	副会長 萩原 貴 (79期) 上田三中出身 ソフトテニス班 赤松小三郎研究会事務局長	副会長 石黒 久仁子 (80期) 硬式テニス班
--	---	--	--	--	---

第43回ゴルフコンペ開催される

千葉CC川間コース

第43回上田高校関東同窓会ゴルフ同好会の「春のコンペ」が、4月4日(金)に名門千葉CC川間コースで、参加者17名で開催された。前日まで3日間雨が降り続き芝のコンディションが心配されたが、そんな心配は一瞬にして吹き飛び、当日は気温15度、無風、その上桜が満開となり、まさに最高の環境の下白熱した競技となっ

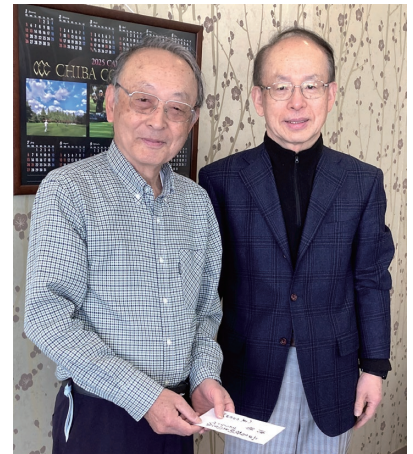
た。優勝は山浦直次郎さん(61期)(グロス99、ネット71)、準優勝は竹村淳一さん(103期)(グロス88、ネット75)、3位は宮島光男さん(55期)(グロス112、ネット77)で、竹村淳一さんは、ベスグロでもあった。優勝した山浦さんは「今回61期は3名で参加したが、80歳でゴルフが出来る幸せを感じている。88歳までは頑張つて続けたい」とスピーチした。準優勝の竹村さんは「ベスグロも取れたので、ますますレベルアップしたい」と話した。第3位の宮島さんは「年に一回有るか無しかであるショートホールでバーディーが取れたのが最高の幸せである。愉快的仲間とこの歳までプレーできることは嬉しい」と満面の笑みで語った。

参加者の皆さん

今回ははるばる北海道から参加された由井崇さん(61期)は、「冬の北海道は、オホーツクの海、知床連峰、国後どれを見ても素晴らしい景観で、私がここに住む一番の理由はこれらを見て生活出来る事です。皆さんも是非一度冬の北海道、特に旭川に来てみて下さい」と熱く語った。ま

た、前回の優勝者である石井光春さん(54期)が、今回体調不良で欠場した件について、宮島さんから「創立メンバーの一人である石井さんが欠場したことは実に寂しい。2003年11月に第1回のコンペを行って、今年で22年たったがこれまで二人で支援してきた。早く元気になってこの場に戻つて来て欲しい」と語った。

今回幹事の交代もあった。これまで10年近く幹事を担当してきた近藤正昭さん(69期)、筆者古畑克巳(69期)は今回をもって幹事を引退し、新しい幹事として橋詰富博さん(73期)、土屋元一さん(73期)、福内敦さん(73期)、竹村淳一さんが担当することになった。幹事代表の橋詰さんは「まず始めに同期から声を掛け参加者を増やしていきたい。女性会員も是非参加させたい」と意気込みを語った。100期代の幹事も参加することになったので、新しい陣容



優勝の山浦直次郎さん(61期、左)と古畑克巳幹事代表(69期)

で新しい風を吹かしてほしいものと希望する。なお、新幹事は2026年4月より春のコンペを担当、秋のコンペは長野在住のOBも参加されるので従前通り古畑が担当する。

今回の第44回秋のゴルフコンペは、昨年同様小金井CCで、10月22日(水)に行う予定でいる。小金井CCは個人で申し込むことも出来ないし、今回ご案内のコンペ料金でプレーも出来ない。この機会を是非活かして欲しいものである。小金井CCでのゴルフコンペの概略は次の通りです(参加希望者は、ご案内の前(7月頃予定)でも返信下さい)。

1. 開催日・10月22日(水) 予約 8時30分
2. 開催場所・小金井CC 東京都小金井市
3. 料金・23,420円 プレ1代のみ 昼食代別
4. 参加費・4,000円(コンペ・賞品代)
5. ドレスコードあり、35歳以下はプレー不可
6. 申込先・ゴルフ同好会幹事 古畑克巳 jlc3685.h8@gold.zeio.jp

ゴルフ同好会幹事代表

古畑克巳(69期)



最年長の宮島光男さん(55期、3位入賞)



満開の桜と無風快晴のコンディション



やまびこ句会(10月～3月)

矢島渚男氏文化功労者

日々研げる句道に光菊薫る

田中一村展

一村に惹かれ上野の秋を行く

小春日や大道芸に人集り

言問の謂われ知るかや都鳥

けいこ終え帰る子の背に余寒かな

迷ひ来て今さへづりの森に座す

風光る歩道に満つる子らの声

北陸のどか雪よそに春夕焼

神宮の裏参道の冴返る

目覚むれば山鳩の騒ぐ涅槃西風

(正佳)

(芙紗)

(貴美)

(正雄)

(奉男)

(一江)

(平六)

(孝昭)

(隆治)

(前歩)

リレーエッセイ 「女性同窓生エッセイ一期一会」

上田 高校 関東同

窓会ホームページには、同窓会の沿革や様々なイベント・同窓生の近況をはじめとしたいろいろなお知らせが掲載されています。その一つに「リレーエッセイ」です(季語を使う等多少の縛りはありませんが、日記代わりに).

関東同窓会会員各位

会員交流の場として「やまびこ句会」があることをご存じですか。毎月のホームページや年2回発行の会報に句会員の句が掲載されていますのでお読みいただければと思います。皆さんのご批評をいただければと思っています。お読みいただけてその句から情景や色、匂い、余韻等を感じていただくと句作者としては最高の喜びです。たった17文字で感じ取ったことを表現することは大変難しいのですが、それだけに奥深く、面白いですし、表現方法の勉強になります。感じ方は人それぞれ。自分流を追求することもOK

会場は主に後楽園駅または神保町に近い文京区の区民向け会議室、第2金曜日13時より。会場近くには四季折々見どころがたくさん。句会の前に家を早く出て、見回る(徘徊)のも楽しみです。

3月は護国寺の近くで開催されましたので、護国寺内を徘徊し、仁王門、本堂、大隈重信侯墓等に拝礼しました。早先きの桜が七分咲きでした。5月は日暮里・谷中地域を吟行予定。江戸時代からの古いモノが発見できればと思っています。4月はいつもの文京シビックセンター内5階会議室。ご興味ある方は第2金曜日13時会場を覗いてみませんか。

高梨奉男(62期)



服部みどりさん

以下は最新エッセイの服部みどりさん(81期)の回(第15回)からの抜粋です。全文は記事最後のリンクからお読みいただけます。

1. 関東同窓会との出会いやきっかけ
私が東京でフリーランスのデザイナーとして活動を始めた頃、右

も左も分からない状態で、何か故郷の先輩方からお話を伺えたらと思ひ、同期の友人を誘って総会に参加したのが最初のきっかけです。その後、56期の成田邦夫さんや58期の寺島知恵子さんが、上田で開催した私の個展に足を運んでくださいました。そこから縁が深まり、毎年夏の総会に参加するようにになりました。特に寺島知恵子さんとの出会いは感動的でした。「こんな素敵な方がいらっしやるのか」と驚き、ぜひ一緒にいたいと思ひ、寺島さんが立ち上げられた「女性の会」に参加しました。この会がまた、大変楽しく素晴らしいもので、感銘を受けたことを覚えています。

2. 関東同窓会に想うこと、期待すること

以前は「同郷」という言葉に特別な意識を持っていませんでしたが、関東同窓会に参加する中で、同じ故郷を持つということがこんなにも心を通わせるものなのだと気づかされました。もちろん、参加には時間や費用といったハードルがありますが、それでも、この同窓会が皆様にとつて、かけがえない場として続いている方法を、共に探っていけたらと思ひます。時代は急速に変化し、年齢や性別、職業といった枠組みでは語り尽くせないことが増えています。その中で同窓会の在り方を考

えることは難しい課題かもしれません。しかし、だからこそ、この貴重な出会いの場が、素晴らしい意味を持つのだと思ひます。これからも新しい時代に合った形で、つながりを深めていけたらと願っています。

関東同窓会ホームページアドレス:
<https://uedakant-sakura.ne.jp>
左手サイドバー下部の「女性同窓生エッセイ一期一会」よりアクセスしてください。その他お問い合わせ・ご連絡は、左手サイドバー「同窓会への連絡フォーム」よりお願いいたします。

(石黒久仁子80期)

櫻田法律
事務所

弁護士 櫻田 喜貢穂 (65期)
弁護士 今井 亮 (野沢北高校)

〒102-0092
千代田区隼町2-17 バレスサイド千代田3F
Tel. 03-3512-3562 Fax. 03-3512-3563
E-mail: sakura@sakurada-jimusho.com

古畑克巳さん(69期)に優秀賞 公募絵画団体「実生会展」

3月7日から11日まで、上野の森美術館で開催された第10回実生会展で、古畑克巳さん(69期)が優秀賞を受賞した。受賞作品は「イスタンブール」(水彩画、20号)で、トルコ最大の都市イスタンブールの下町の雑然とした雰囲気やうまく表現し、光と影を巧みに取り入れた点が受賞の理由となったようである。

親しみやすい絵画展となっている。賞の対象は、実生会大賞(1名)、優秀賞(若干名)、会員努力賞、会員佳作賞、企業賞等と続き、今回の古畑さんの優秀賞は水彩画でただ一人、油絵部門では二人となっている。同氏の来年以降の活躍が楽しみであると同時に、この絵画展は上田高校OBと関係があるので、関東同窓会の会員も積極的に出展されたいなと思ふ。

(萩原貴79期)



古畑克巳さんと「イスタンブール」



第10回「実生会展」

3月1日には高見澤さんによるアーティスト・トークが行われ、同期4名が参加しました。また、同展を企画した学芸員の霜田(花岡)英子さんは真田町出身の82期同窓生で、トークの司会を務めていました。



出品作「記憶の衝立 オール・オーバー・ザ・レインボー」(1987年、アクリル、ボンド合板)の前に立つ高見澤さん

池田満寿夫(長野市)や草間彌生(松本市)といった著名人も入ったの18名に、同期の高見澤文雄さん(65期、長野県千曲市出身、埼玉県所沢市在住)が選ばれて出品しています。

めない。」とあります。高見澤さんも多摩美大を卒業後、約半世紀、作家活動を続けてきた結果が評価されたのだと思います。

(上原昇65期)



優秀賞「イスタンブール」



アーティスト・トークでの高見澤さん(長野県立美術館提供)

eclat

税理士法人 エクラコンサルティング
株式会社 エクラコンサルティング

資産税プロ集団 お客様の事業承継を成功へ導く

代表社員 税理士 田中 誠(72期)

〒102-0094 千代田区紀尾井町4-1

ニューオータニガーデンコート8階

TEL: 03-6866-8800 FAX: 03-6866-8801

http://www.eclat-c.com/

新千代田総合法律事務所

日本弁護士連合会元会長

弁護士 村越 進(67期)

東京都千代田区神田神保町2丁目3番1号

岩波書店アネックス8階 〒101-0051

電話 03-3239-5360 Fax 03-3239-5361

http://www.shin-chiyoda.jp/



上田郷友会たより

新会長に野村一さん（64期）

「この機に入会されませんか」

上田郷友会は、1885年（明治18年）に創設され、140年の伝統があります。また創設には、我が上田高校の大先輩、山極勝三郎（当校の前身上田変則中学に入学）が深く携わったという大変いわれの深い会でもあります。

※「山極勝三郎と上田郷友会」についてはコラムをご参照ください。

本年1月、140周年を機に「上田郷友会」は新会長に64期の野村一（はじめ）さんを選出、併せて役員も一新して新たな一歩を踏み出しました。

◆野村新会長から同窓生の皆様へのメッセージ



野村一・上田郷友会新会長（64期）

母校の前身、上田中学創設より15年も前に発足した上田郷友会。以来140年、当初から多数の上田高校出身者とうえだに縁のある

容は月報に掲載され全会員に共有されます。他の同様の会では、講演会やイベントなど一方向の流れが多いのですが、当会は「双方向のコミュニケーションの場」として、議題やテーマに制約を設けず、会員はいかなる意見でも自由に発信でき、参加者も自由に見解を発言することで、会員同士で社会的関心や知的好奇心を沸き立たせ、その過程で世代や職歴を超えた強い絆を結んでいきます。

例会では、会員が幅広い分野の知見や主張、話題を自由に披露し、活発な議論を通じて親交を深めます。

最近のテーマとしては、赤松小三郎と八木剛助研究やトランプ論、体験に基づいた病気に関する考察等多岐にわたります。例会内

山極勝三郎と上田郷友会

郷土上田出身の東京帝国大学の学生達、山極勝三郎、小河滋次郎、勝保英吉郎らが集まって上田郷友会を結成した。この会は志をいだいて上田から上京した若者たちが、親しく交わり、お互いを励まし合うことを目的として創られた。同時に「上田郷友会月報」を発行し、創刊号の「巻頭の辞」を山極が書き、

祖国愛・郷土愛・家庭愛を高々と謳った。（中略）博士は生涯



山極勝三郎と郷友会報

にわたり「郷友会月報」に俳句、郷土愛、研究報告など60篇以上寄稿している。（参考…上田郷友会創立130年記念文集への岡崎光雄様54期の寄稿）

なお、先年公開の山極勝三郎の伝記映画「うさぎ追ひし」（永井正夫さん62期プロデュース）でも郷友会発足当時のことが克明に描かれている。

シユする例会です。既に多くの同窓生が会員となっています。百聞は一見に如かず、です。この機会に例会をご見学いただき、お仲間となれますこと心よりお待ちしております。

例会は毎月第1木曜日午後、会場は東京・文京区役所近くの会議室を借りています。最近の会の活動状況は、上田郷友会のホームページ（HP）もご覧ください。このHPは関東同窓会のHPからもリンクしております。



活動の雰囲気と会報・会旗

◆例会のご案内

例会は毎月第1木曜日午後、会場は東京・文京区役所近くの会議室を借りています。最近の会の活動状況は、上田郷友会のホームページ（HP）もご覧ください。このHPは関東同窓会のHPからもリンクしております。

会にご興味をお持ちの方は、会長（野村）か私（栗山）までご連絡ください。月例会への見学参加も可能です。

事務局長 栗山正雄（62期）

【連絡先】

hibotan231@yahoo.co.jp（野村）

m.kuri@mri.biglobe.ne.jp（栗山）

【上田郷友会HP】

<http://uedakyoyukai.web.fc2.com/>

開設：明治18年
会長：野村一（64期）
事務局長：栗山正雄（62期）
顧問：山邊光一（58期）
東京都文京区西片1-14-8



HP: <http://uedakyoyukai.web.fc2.com/>

上田郷友会

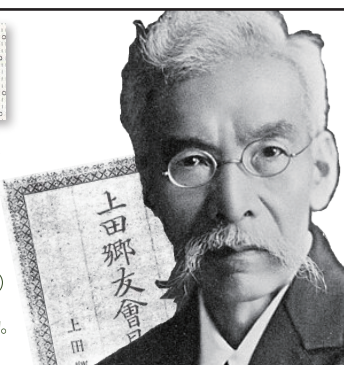
郷土の偉人山極勝三郎博士らが創設した上田郷友会

【上田郷友会参加会員募集】

多数の同窓生のご入会お待ちしております。
見学もOKですのでお気軽にご連絡ください。
（毎月第一木曜開催予定）

140年の伝統を継承。

【山極勝三郎（1863～1930）】
信濃国上田城下（現在の上田市）出身。うさぎの耳にコイルタールを塗布し世界初の人工癌発生に成功。（参考：ウィキペディア）



同窓生の新刊

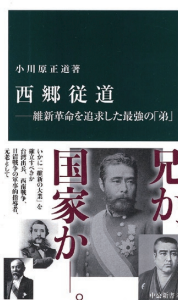
この欄では同窓生の皆さんが出版した本を掲載しています。紹介したい図書がありましたら、左記のメールアドレスにご連絡ください。その際、著者の連絡先、表紙の写真も送ってくださると助かります。

naa9rak3@outlook.jp

中村和久

「西郷従道―維新革命を追求した最強の『弟』」

小川原正道 (93期)

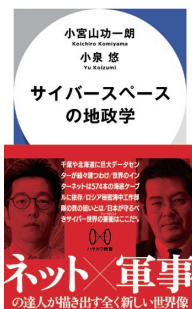


中央公論新社
990円

西郷隆盛の弟として知られる従道が、参議、海相、元老などとして明治国家建設に貢献した足跡をたどる評伝。(著者より)

「サイバースペースの地政学」

小宮山巧一郎 (95期) 共著



早川書房
1100円

サイバー空間を理解するため、千葉、長崎、北海道を巡りまし

た。データセンターと海底ケーブルなどが益々重要です。(著者より)

会員短信

新年会の出欠はがきより

47期 上野平八郎

事務局の方々ご苦労様です。ご

盛会を祈ります。

49期 萩原賢

現在のところ健康です。

50期 滝沢主計

新年会おめでとうございます。

皆様の健康と新年会の盛会を祈念致します。

51期 保坂利勝

足が弱くなり本当に残念ですが欠席いたします。同窓会皆様のご健康とご多幸を祈念いたします。

54期 倉島彰

上田の郊外(菅平方向)の山間の生家で独居を enjoy しています。

54期 藤村延魚

あけましておめでとうござい

ます。第65回全日本寮歌祭のご案内。旧制高校の皆様はほぼ幽冥界へ旅たれてしまいました。正式に世代交代が成り、戦後の新制大学のOBによる日本寮歌祭の開催となり、現在、私が会長を拝命致しております。60大学のOB(約400名)が一堂に会し、5時間

54期 深町勝男

新年会当日は他用とバツティン

グの為に勝手ながら欠席させていただきます。

55期 宮島光男

同期で親しくしてきた仲間がポツリ、ポツリと彼岸へ旅立っていく。寂しさは増すものの、これも定め。終活の真似ごとをしつつ、できるだけ多くの出会いを楽しみたい。

56期 笹沢政道

ご盛会をお祈りいたします。

57期 榎本金二

元気に過ごしております。

57期 柳沢孝

盛況なる新年会になることをお祈りします。

57期 渡辺静雄

皆様によろしく。

58期 久保田達夫

他用があり残念ですが欠席します。次回は必ず。

59期 有賀勝雄

この間、NHKの番組「トリセツショー」で100歳×100人

の意見を集約したところ、長生きの秘訣第一番は「つながり」とのこと。私にとっても同窓会は「つながり」の一つ、大事にしたいと考えています。

59期 小林芳友

元気にしていますが、最近年齢の関係で都内にでるのが億劫になり失礼します。

60期 尾上朝子

気がつけば、この年81歳！会報を見ると学生の頃の上田、千曲川や土手の桜を思い出す。皆様の御活躍を楽しみにしています！

60期 松井石根

昭和で100年、人生100年。今年で82歳、まだまだ前程万里。百難に試みむの心境です。

60期 山岸文明

極めて健康で、趣味の俳句と陶芸に自由気ままな日々を過ごしております。何よりも平和を！

60期 福嶋宣

昨年6月の総会、体調悪く急遽、欠席しましたが、新年会是非とも出席したいと思っております。

61期 林勝秋

会報楽しみに読ませて頂いております。2月傘寿になります。コロナ期を過ぎ、今年同期生営む桂旅館で同級会を再開しました。

61期 滝沢進

役員の皆様のご尽力に感謝申し上げます。

Outsourcingの知識集団

株式会社 fellow

取締役社長 古畑克巳 (69期)

(公認会計士)

東京都千代田区内神田 1-18-11 東京ロイヤルプラザ 1109号
TEL 03-3293-8931 FAX 03-3295-6005
<http://www16.ocn.ne.jp/~fellow/index.html>

土屋法律事務所

東京都港区虎ノ門1丁目1番15号
三田ビル3階 (〒105-0001)
TEL 03-3580-8588
FAX 03-3539-7057

弁護士 土屋耕太郎 (68期)

**62期 高梨泰男**

若手演奏家のトロンボーン、新年から迫力ある音が聴けそうで楽しみです。活力・元気をもらいに行きます。

62期 小山平六

幹事ご苦勞様です。元気にやっています。

62期 片山隆行

高齢となり運転免許証を返納し大変不便をしています。皆さん安全運転と健康に留意して運転免許証は大切にしてください。

62期 齊藤実敏

昨年は卒業60周年で多くの同期に会え、とてもなつかしく、うれしかったです。

62期 小林圭一

御苦勞様です。欠席ですが、よろしく願い致します。

63期 飯塚一雄

コロナ・ウクライナ侵攻で海外鉄道建設での日本の関わりが減った結果、コンサルトもそろそろリタイア。土曜は合唱団の行事があり欠席で残念です。盛会を祈ります。

63期 山極真咲

いまだ現役です。この日は沖縄へ出張します。6月の総会を楽しみにしております。

65期 宮原豊

別件と重なり出席できなくなりました。盛会をお祈りいたします。

65期 丸山隆平

毎日フィットネスです。

66期 清水通男

足が悪くて出席できません。

69期 倉沢裕

昨年ご縁があつて東京上田会長に就任しました。東京上田会は上田地域の出身者だけでなく、信州上田を愛する人々が集うオープンな組織です。気軽にご参加下さい。

69期 磯野玲子

人の出会いは奇跡なり。一時帰国のたびに皆様とお会いするのを楽しみにしていましたが、今年は予定があり出席できないのは残念です。ファミリーヒストリー、ピアノ連弾、ゴルフと忙しい毎日ですが、家の片づけはちつとも進まないで、時々友人を招待し、その時だけは整理整頓された家になります！

69期 近藤正昭

関西会長、平林幹事長、運営にご尽力おつかれ様でした。

72期 中澤一治

上田市を拠点に活動している男声合唱団「メンネルコール我謝」には、上田高校グリーククラブのOBの方が多くいらつしやいます。令和7年8月24日には、創立11周年の第10回記念サマーコンサートが上田サントミュージアムで開催される予定です。50年以上前を思

い起こして、今年は、客席から参加しようと考えております。

73期 堀内秀雄

昨年は日展鑑賞会で大変お世話になりました。ありがとうございました。

79期 井出浩一

定年退職となり、今後は少しづつでも母校や故郷にご恩返しができればと思っています。

103期 清水瞳

当日予定があるため欠席します。ご盛会をお祈り申し上げます。現在2025年9月に東京で開催される世界陸上の準備のための業務に従事しております。皆様にご観戦していただけることを楽しみにしております。

みにしております。宜しく願いします。

103期 大谷真宙

昨年より東御市議会議員をさせていただいております。ふるさと東御市をはじめ、東信、吾妻郡の発展にお役に立てられるよう精進します。

松尾倶楽部たより

松尾倶楽部では、講演会や見学会などを通して会員に学びの場を提供、知的好奇心を刺激し、親睦をはかっています。今回は「うえだ人」でも紹介された小林淳一長野大学学長（65期）の例会講演会を7月5日（土）に開催します。講演では、現状の大学教育のあり方をはじめ、上田高校時代の思い出や、ビジネスパーソン時代、前任の大学の事など興味深い内容を語っていただきます。会員の皆様には詳細なご案内をお送りします。会員以外の方もゲストとして歓迎します。倶楽部ホームページにご連絡ください。HP <https://matsuo-club.jimdofree.com>「事務局への連絡」

期）講演「豊かな健康都市を目指して」

☆バス旅「五島慶太未来創造館見学と上田高校松奏会の吹奏楽鑑賞」

*以前の例会講演で好評だった五島慶太関連施設が青木村に開設。松奏会10周年の記念コンサート（サントミュージアム大ホールにて）

☆小峰隆夫大正大学客員教授講演「日本経済の現状と政策課題」

☆前嶋和弘上智大学教授講演「米大統領就任後の世界、そして日本」

松尾倶楽部代表幹事

近藤正昭（69期）



新年会会場の日本教育会館近くにある将門塚

最近の例会実績

☆土屋陽一上田市長（73

**松尾倶楽部**

例会で知的好奇心を刺激 懇親

代表幹事 近藤正昭（69期）

<https://matsuo-club.jimdofree.com/>



台湾研修旅行の復活

上田高等学校校長 宮下美和



関東同窓会の皆様には日ごろから本校に厚いご支援を賜り、ありがとうございます。これまで2年間同窓会とお付き合いをさせていただき、改めて同窓会のつながりとそのありがたさを感じているところでです。同窓会組織には、関東同窓会のような地域ごとの組織、班活のOB会、同期会など様々な組織があり、それぞれが活発に活動されていること、それぞれのお立場で現在の高校生を応援いただ

期生はコロナ禍で行かれませんでしたので、実に5年ぶりの復活です。私は117期生を連れて行きましたが、当時と比べると、燃油の料金高騰、全般的な物価高、円安などの影響で1・5倍ほどに旅行料金が値上がりしています。ご家庭には、高校生のうちに日本を出てみることの意義をお伝えして、ご理解いただいています。本当にありがたいことです。

他国にも同じ年代が

上田高校 NOW

120期から123

久しぶりの台湾研修旅行を前に、自分が生徒と行った7年前の研修旅行を思い出しました。117期の研修旅行は、本当にいろんなことがありました。
・成田空港では、かぎを忘れてきた生徒のスーツケースをこじあけた
・現地大学生に連れて行ってもらった市内観光では、「グループとはぐれちゃった」という電話が担任に来た
・交流に行った現地の高校にスマホを忘れてタクシーで届けてもらった(6000円)
・ちよつとしたいたずらで部屋を汚してクリーニング代を弁償した

海外旅行ってどうしてこんなにハプニングにあふれているのでしょうか。それもまた日本では体験できないことだし、何よりも台湾の高校を訪れて、現地の高校生に囲まれていろいろ質問攻めにあたり、アニメの話で盛り上がりたりする経験がどれほど貴重なことでしょうか。他国にも自分たちと同じ年代の高校生がいて、ちよつと異なった文化を持つているけど同じように高校生活を送っている。違うというだけでどっちがいいとか悪いとかではない。現地の高校で1日ですぐすことそれが肌感覚として実感できるのです。それは観光旅行ではなかなか体験できないことです。帰ってきてから数週間英語学習へのモチベーションも上がります。これは持続してほしいです。

初めての海外旅行はすべてが新鮮で刺激的です。124期生もそれを感じてきたに違いありません。海外旅行を高校生のうちに体験できるイマドキの上田高校生がちよつとうらやましく思います。

卒業式の報告



穏やかに晴れた春の日の3月1日に123期卒業証書授与式が執り行われました。
朝早くから古城の門に袴やスーツに身を包んだ卒業生やその保護者が列を作って並び、記念写真を撮る姿が見受けられました。
卒業式では校長先生は式辞の中で夢中になれるものを見つけ、自分で可能性をつぶさずに夢を持って欲しいこと、困難に負けずに自分の役割や使命を果たして欲しいことを述べられました。また、全日制卒業生代表の坂本浩平君からは高校生活では



修学旅行や松尾祭ではコロナウイルス感染症の影響を受けて大変でありましたが、将来を担う一員として社会に貢献していきたいという決意が、定時制卒業生代表の佐藤凜太郎君からは一緒に過ごした友達の存在の大切さや毎日お弁当を作り支えてくれた母親への感謝の気持ちが述べられました。それぞれの思い出を胸に最後のホームルームが行われ、名残惜しそに仲間同士や担任の先生と写真を撮りあい、ロータリーで班活の後輩たちに盛大に見送られ、巣立っていきました。今後、健康に気を付け、それぞれの道で活躍されることを願っています。

同窓会係 土屋章子



上田高校 NOW

**自己効力感を高め、成長を感じられる3年間を
新1学年主任 甲田泰広**

4月5日に126期生281名が無事入学しました。70年以上前に遡っても、入学生が300名より少ない年はありません。クラス数が減っても本校を目指して頑張ってきた入学生の持つエネルギーは何ら変わりません。入学生のみなさんは高校生活の3年間で自己効力感を高めてもらい、自信を持って社会で活躍できるよう育ってほしいと願っています。

学年としてもできる限りサポート

**125期1学年は今
旧1学年主任 藤沢徹**

「みんなちがって、みんないい」を合言葉に321名で始まった1学年ですが、途中通信制課程高校への転学で5名が去り、現在316名となっています。夏休みを過ぎて、2年次に学習する科目を選択し、11月に決定しました。地歴公民(社会)2科目選択のいわゆる「文系」は130名、理科2

トをし、個々の生徒が持つ本来の力を発揮できるよう力を尽くしたいと思っています。



入学式の様子

科目選択の「理系」は186名となりました。文理割合は例年並みです。

11月には長野市松代で一泊二日の学習合宿を実施しました。学習のみならず、集団行動の面で来年度の台湾研修旅行の予行演習という要素もありました。生徒たちはみな、学習、集団行動ともに一段成長した姿を見せてくれました。11月下旬には、生徒が計画、立案、実行する「学年クラスマッチ」と称してドッジボール大会を実施学習しました。自主運営できるまでに成長した姿は心強く感じられました。こうした諸活動を通

**視野を広げた台湾研修旅行
旧2学年主任 小林嘉樹**

2年生は日々の学習を中心に生徒会、班活動、探究学習などに意欲的に取り組んできました。特に、今年度は、5年ぶりに台湾研修旅行を行いました。台湾の大学生の案内で台北市内の観光名所などを班別に散策するB&Sでは、台湾の社会・文化などについて体験的に学ぶことができました。ま



学習合宿の様子

して養った力で、2年次は研修旅行、生徒会活動、班活動の中心となつて、充実した日々を送ってくれと期待しています。

定時制12名が卒業

定時制教頭 横田真

去る3月1日(土)、4年生及び3修生の計12名が定時制を巣立っていきました。彼らの活躍は様々な場面で見られ、松尾祭や修学旅行などの行事では、お互いに協力して取り組む姿に成長と安心を感じました。生徒生活体験発表大会では県大会で優秀賞を受賞、高体連の定通大会では、バドミントンで県ベスト4に入り全国大会・北信越大会の出場を果たしました。

卒業式の答辞で代表の生徒は、「苦しかった時に誰かが支えてくれていたことに気づき、そして今ここに立っている」ことを感謝の気持ちを含めて自分の言葉で伝え



台湾研修旅行で

た、台湾の高級中学校での授業などを通して、台湾の高校生と積極的にコミュニケーションをとりながら交流することができました。こうした研修旅行での異文化に触れる体験を通して、生徒たちは視野を大きく広げ、多様な世界について理解を深めることができたように思います。この貴重な体験をもとに本校での学びをさらに深め、3年生として進路の実現につなげていきたいと思っています。

てくれました。

卒業する12名にはそれぞれの答辞があることでしょう。いつまでもそんな気持ちを持ちつつ成長し続けることを学び舎から願っています。



卒業生を送る会

上田高校 NOW

今後の活動の中で、同窓会をはじめとした多くの方々の力をお借りすることになるかと思いますが、その際はどうぞよろしく願います。

他にも、被災地支援活動において他校との連携、交流も行っています。今後も他校との繋がりを大切にし、上田高校生徒会をさらに発展させていこうと思っています。

他校との繋がりに大切に

徒のみなさんに身近に感じてもらえる生徒会」を目指して活動しています。そのため広報活動に力を入れ、Instagramの運営や生徒会誌の発行、生徒会掲示板の積極的な活用をしています。これらを通じて、生徒会の活動を広めるとともに、役員一同協力し、内部から親しみやすい生徒会を創っていきます。



124期生徒会長の岡田はるかです。

広報活動に力を入れ 生徒会長 岡田はるか

共に創造していく

美術班班長 高野和佳

美術班はそれぞれが自分の世界観や個性を発揮し日々制作に取り組んでいます。

文化祭や高校美術展ではそれぞれが真剣に制作に臨んだ渾身の作品が展示されます。制作期間中は自分の作品と向き合い、人によっては楽しいだけでなく辛い時もありますが、

完成した作品を様々な人に見ていただいたりコメントをいただきたいりすることはとても励みになります。また、個人の作品を展示する機会に加え、七夕まつりの飾り付けや他校と共同で行った移動図書館バスのデザイン、上田バスの飾り付け、切絵プロジェクト、といった地域に根ざした活動も多く行い、普段の制作と違って全員で一つの目的を持って取り組む体験からは、協力するというのが持つ

力の大きさや完成したときの達成感、喜びなど多くの価値あるものが得られました。そして美術という形を通して地域に貢献できたことを嬉しく思います。



素敵な感性を持つ皆と一緒に、表現したいことを形にしていけるこの班活が好きです。支えていただいている方々への感謝とともにこれからも職員一同、自分の「好きなこと」を大事に活動していきます。

卓球班、東信地区全種目制覇

顧問 島崎邦明

卓球競技は高校総体および高校新人戦においては、学校対抗・ダブルス・シングルの3種目、男女で全6種目が行われます。各校頂点を目指して切磋琢磨しているわけですから、1種目でも優勝す

る事はなかなかできることではありません。そんな中、令和6年度の東信総体において、男子の全種目と女子の2種目で優勝する事ができました。唯一優勝を逃した女子ダブルスも2位と3位という結果でした。そして迎えた半年後の新人戦においては、その女子ダブルスで優勝をする事ができました。この時は逆に女子学校対抗とシングルスは優勝を逃しましたが、1年間かけて全種目を制覇達成する事ができました。



今回、この様な好成績から記事の依頼がまわりましたが、顧問としましては、結果より過程の方を褒めたいと思っています。

今年度はもちろん結果を残せなかった代の生徒についても、日々自分たちで練習を工夫し真剣に取り組んでいるという事を近況報告としてお伝えします。



上田高校 NOW

変わりゆく大学入試のなかで

関東同窓会の皆様におかれましては、日ごろから本校生にさまざまなご支援をいただき、厚く感謝申し上げます。この3月の卒業生は学習指導要領が大きく変わり、新教科の導入や大学入学共通テストの科目増加や私立大学を含めた入試形式の変化もあり、見通しの立ちにくい受験であったといえます。このなかで、自分の力を信じて最後まで目標を目指して向き合った現役生や浪人生の健闘をたたえたいと思います。

昨年度は国公立大や私立大ともに東京周辺の大学合格が多かったことがあげられます。東京大（現浪合わせて）3名をはじめ、東京外国語大、東京学芸大、お茶の水大、埼玉大、千葉大、横浜国立大、横浜市立大等を合わせると現浪で40名近くの合格になりました。また私立大では、早稲田大、慶應義塾大、上智大を合わせてのべ40名の合格があり、明治大や法政大の合格数が増加しました。また地方では、新潟大や富山大、金沢大などの北陸の合格数が多く、信州大もこの5年間で最多の合格となっています。

社会情勢が大きく変化を遂げるなか、社会を支える人材には、地方の人材の力は欠くことができないのではないかと考えます。本校はその中核を担う人材の育成に励んでいきたいと思っています。

前年度進路指導主事 甲田泰広

2024 年度入試 合格校一覧（2025 年 3 月卒業生及び既卒者判明分）

上田高校進路室調べ

大学名	現役	既卒	大学名	現役	既卒	大学名	現役	既卒	大学名	現役	既卒
国立大学計	135	28	東京都立	5	1	國學院	4	1	日本女子	4	1
北海道	4		神奈川県立健康保健	1		国際基督教		1	文教	7	
東北	4	1	横浜市立	4		駒澤	13	2	法政	35	13
山形	2	1	長岡造形	1		実践女子	1		星薬科	1	
福島	1		新潟県立	2		駒沢女子	1		武蔵		2
茨城	2	2	都留文科	1	2	芝浦工業	13		武蔵野	3	1
群馬	5	1	山梨県立	2		順天堂	8		武蔵野美術	5	
埼玉	11	1	諏訪東京理科		1	上智	9	3	明治	23	9
千葉	6	2	長野	2		昭和医科	1		明治学院	14	1
お茶の水女子	1		静岡県立	1		昭和女子	1		立教	9	1
電気通信	2		岐阜薬科		1	成蹊	3		立正		1
東京	1	2	大阪公立	1		成城	3		早稲田	11	6
東京外国語	2	1	福知山公立	1		専修	8	4	神奈川	8	2
東京学芸	2		私立大学計	460	119	大同	1		神奈川歯科		1
東京芸術		1	酪農学園		1	大東文化	1		聖マリアンナ医科		1
東京科学（工業）		1	国際医療福祉	2	2	拓殖	1		横浜美術	1	
横浜国立	4		群馬医療福祉	1	1	多摩美術		1	金沢医科		1
新潟	11	3	群馬パース	3	1	中央	15	6	金沢工業	9	
富山	13	3	高崎健康福祉	6	1	津田塾	10	4	佐久		1
金沢	12	1	高崎商科	1		帝京	2		長野保健医療	2	
福井	1		江戸川	1		帝京科学	1		松本	5	1
山梨	3		神田外語		1	東海	6	1	愛知	1	
信州	37	4	城西	1		東京家政	1		愛知医科		1
岐阜	1		城西国際	1		東京経済	2		中京	7	
静岡	1		千葉工業	10	1	東京工芸	1		名古屋外国語	1	
愛知教育	1		埼玉医科		1	東京女子	3		名城	2	
名古屋工業	1		獨協	7		東京女子医科	1		中部	1	
京都	1	1	青山学院	5	3	東京造形	1		岐阜医療科学	1	
京都工芸繊維	1		亜細亜	4		東京電機	7		関西		
大阪	2	2	桜美林	4		東京都市	12		関西外国語	3	
奈良女子	1		学習院	7		東京農業	5		関西学院	2	2
神戸	1		学習院女子	1		東京薬科	1		近畿	3	1
高知		1	北里	5	2	東京理科	6	8	京都産業	4	
九州	1		共立女子	2		東洋	23	12	京都女子	1	
公立大学計	29	6	杏林	7		二松学舎	2		同志社	12	1
高崎経済	6	1	慶應義塾	5	3	日本	19	5	立命館	14	6
前橋工科	2		工学院	9	1	日本歯科	1		龍谷	2	

稲荷山宿と科野の里を歩く

64期歴史散歩

2024年3回目の信州歴史散歩は11月、善光寺街道・稲荷山宿を歩いた。

稲荷山の町は天正十年頃、上杉景勝が築いた稲荷山城に始まるが、古くは本曾義仲がここから横田川原の戦いに出陣したとされ義仲腰掛石、舟繋ぎ石が残っている。宿場内の水路は宿場用水ではなく、稲荷山城址の堀の跡、とのこと。

江戸時代には善光寺街道の宿場として栄えたが、弘化四年の善光寺大地震で市街地がほぼ全焼。多くの犠牲者が出たことを機に、耐火構造の蔵造りの家屋が増えてい



蔵の街、稲荷山宿

った。江戸、明治、大正時代の土蔵が建ち並び庄倒される。

旧町役場跡に建設されている「ふる里漫画館」は、この地出身の近藤日出造の作品を展示している。戦後の政党の離合集散や政治問題が、吉田茂をはじめとした政治家の風刺漫画として描かれている「ウマイ！」。

蔵造りの家並みを見ながら歩き、袖卯建のある大きな蔵造りの

商家の脇の参道を進むと、長雲寺。

稲荷山は、江戸時代、信州上田藩の領地だった。長雲寺は、上田藩家老久松氏の招きで今治藩主の三男が出家修行してこの地に中興開基した寺、とのこと。上田藩のご縁で、住職の法話を聴き、本尊五大明王、愛染明王（国・重文）を拝観。神妙な気持ちで寺を退出した。

旧稲荷山宿本陣（松木家）は冠木門が残る。梅澤屋（旧六十三銀行本店建物）は、八十二銀行のルーツ。稲荷山の町は、江戸時代は

善光寺街道の宿場町として栄え、明治期は繭や生糸、絹織物などを扱う県下有数の商都だった。

25年4月は、科野の里を歩いた。杏の里の入り口にある森將軍塚古墳館には発掘調査の時に型取りをして作った実物大の石室の模型や副葬品が展示されている。その後、マイクロボスで尾根上にある古墳へ上る。4世紀中頃に造られた全長100㍎の前方後円墳で、周囲に円墳13基がある。古墳の周囲は発掘された石が積まれ、たくさん埴輪が並んでいる。発



森將軍塚古墳の上



雨宮の渡し跡、頼山陽直筆の石碑前

掘調査に11年、完全「復原」された古墳は日本国内唯一とのこと。

昼食後、「あんず花まつり」会場の上平展望台、あんずの里スケッチパークへ移動して、杏の花にみちみちる景観を堪能。

杏の花咲く道を辿って、大日堂園地へ。奈良時代に建立されたという万葉歌碑がある。また、前方上段には、真田信之の次女泰子姫が建立した大日堂があり、堂内には大日如来が安置されている。

少し先の田畝の中に、佐久間象山が立石地籍から西の方角（一重山）に向けて大砲の試射を行ったことを後世に伝えるため、その時に詠んだ詩碑が立てられている。

歴史散歩の最後は、雨宮の渡し跡。史上名高い川中島の戦いで、上杉軍が夜半、鞭声粛々と雨宮の渡しを渡り、川中島平に兵を展開した。この川中島合戦を詠んだ頼山陽直筆の碑が立てられている。

今は、千曲川の流れは北に移っているが、説明版に描かれている妻女山や往時の千曲川、雨宮の渡しなどを見て、川中島の戦いを想像した。

今回、4世紀から16世紀までの歴史散歩（科野の里）をして、史跡が良く復原、保存されていることをうれしく思った。

清水計枝（64期）



贅沢な春の甲斐路

65期「蔵の会」

武田氏ゆかりの地を探访

65期有志による名所旧跡を訪ねる「蔵の会」、18回目となる今回は一泊二日で山梨県の武田氏ゆかりの地を中心として巡る旅でした。

4月9日、喜寿を迎えた65期の10名が甲府駅の信玄像前に集合しました。関東から8名、長野県から2名の参加です。

初日は日蓮宗総本山身延山久遠寺からスタートし、地元のガイドさんの案内で三門から五重塔、本堂などを見て回りました。健脚の4名は急こう配で有名な菩提梯287段を上り切り涅槃に達したようです。その後、ロープウエー



武田神社で

に乘車し高低差763メートルの空中散歩をして、山頂展望台から富士山を眺望しました。

その日は湯村温泉に泊。翌日は桜が咲き誇る広大な甲府城跡（舞鶴城公園）の散策から始まりまし

た。その後、甲斐武田氏の本拠でもある武田神社（躰躰ヶ崎館跡）を訪ね、甲斐善光寺に参拝しました。最後はシャトー酒折ワイナリーに寄って、ワインを試飲、甲州ワインをお土産に買って旅の最後としました。

天気にも恵まれ、贅沢な春の甲斐路を楽しむことができました。

蔵の会会長 成澤文和（65期）



右から栗谷川洋さん、出演者の久保田民絵さんと山口嘉三さん＝公演後のホール入り口前で

「ジン・ゲーム」を観劇して

萩原貴（79期）

昨年12月27日、栗谷川洋さん（61期）が主宰する「座・コスモス」の「ジン・ゲーム」の最終公演を内幸町ホールで観劇しました。高齢の男女二人による、笑いあり、またシリアスな場面ありで、最後は自分の老後を考えさせられる素晴らしい舞台でした。

栗谷川さんからコメントをいただきましたので紹介します。

「1979年、文化庁芸術家在外研修員としてフランスに留学中、パリで『ジン・ゲーム』（仏語版）を観劇しました。これは、ブロードウェイ公演が大ヒットして、1978年のピュリッツァー賞（戯曲部門）を受賞したアメリカの作品でした。大変素晴らしい舞台に感激して、いつか日本で日本語版を上演したいものと、その時から心に秘めて参りました。

2019年によく上演の準備を始めて、昨年2024年12月に公演を催すことが出来ました。初志を立ててから、45年を経えておりました。

土屋綜合法律事務所

弁護士 土屋 文男（69期）

〒102-0073

千代田区九段北1-3-3九段下東急真砂ビル4階・8階

TEL: 03-3512-0211 FAX: 03-3512-0214



「ジン・ゲーム」のパフレット

80歳にして人生最後の演劇公演です。翻訳・演出・美術・選曲を担当、演劇生活の集大成を目指しました。ご観劇の皆さま、誠に有難うございました

ことぶき法律事務所

弁護士 林 幸平（74期）

東京都新宿区新宿2-19-13

坂善第一ビル8F 〒160-0022

TEL 03-3226-0260

FAX 03-3226-0290

URL <http://www.kotobuki-law.com>



エミライン社会保険労務士法人

“経営者・従業員”皆様の笑顔ある未来へ

企業の経営資源である「ヒト」の問題・課題について、スタッフ一丸となって貴社の経営をサポートいたします

社会保険労務士 依田 久美子（97期）

〒106-0031 東京都港区西麻布1-3-15

TEL: 03-3408-0771 FAX: 03-5474-0013

URL: <https://www.emiline-sr.com/>

E-mail: info@emiline-sr.com

大正3年の同窓会活動

「古書簡に見る111年前の上田中学 校友会」

一通の茶色くなった古い封書が私の手元にあります。宛名が「和村 児玉彦衛殿」と書かれ、中には2枚の印刷された文書が入っています。1枚目は「校外会員諸君に稟告」というタイトルがあり、日付は大正3年3月20日、差出人は「上田中学校校友会」となっています。

上田高校同窓会はホームページによれば、大正15年9月1日に「長野県上田中学校同窓会」として発足した、とあります。この手紙の内容は、それよりも12年前に「上田中学 校友会」という組織があつて、同窓会活動をしていたことが伺えます。

この手紙を私が手にしたのは今年1月18日の上田高校関東同窓会新年会の際で、渡してくれたのは57期高木佳年さんでした。高木さんによれば、現役時代に勤務していた住友金属工業の同期だった登坂宏さんという方から貰ったものだ、ということでした。登坂さんは北海道小樽商科大学を出た方で、上田高校とは関係ありませんが、古い手紙や葉書、切手などを集めることが趣味だったようです。高木さんが上田高校のOBだと知っていたので、登坂さんが収集した手紙の中からこれを見つけ

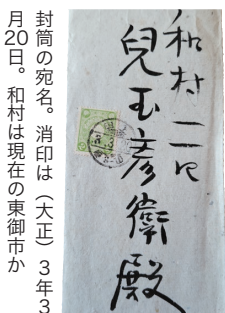
手紙の内容を見てみましょう。まず1枚目の「校外会員諸君に稟告」です。「一、本会校友会雑誌ハ毎年三月末日刊行致シ候ニ付御寄稿ハ一月中二到着致シ候様御発送相成度候」「二、本会校友会雑誌ノ配布ヲ望マルル方ハ実費二十銭ヲ添ヘテ毎年一月中二御申込相成度候」とあり、1年に1回、

校友会の雑誌を発行していることが伺えます。また別の文では、月号卒業生すべての氏名を掲載していることがわかります。さらに「二、本会総集会ハ毎年七月二十一日開催致シ候ニ付万障御差繰御出席相成度候」とあり、年に1回の総会も開催されていたことがわかります。

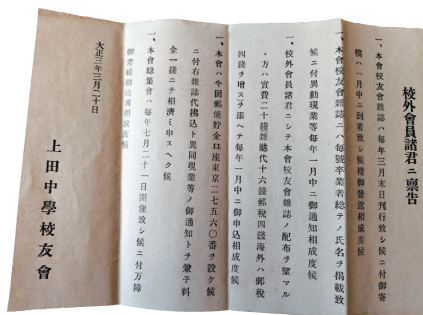
2枚目はさらに興味深いもので途中抜粋します。「上田中学校在学中一方ならぬ御教導とご温情とを蒙りたる小林緑先生事数年前より不治の難症に罹られ 加ふるに御令聞も御病氣四人の幼き愛児は不運の生活にご不自由見るに忍びず候」とあり、小林先生は家族と別れ、東京の病院で療養中とのこと。そこで「就いては生等恩師に對する一滴同情の涙を注ぎ御恩の萬分一にても報ぜん為め同情金募集發起致し候」として、「同情金」

き、病氣の恩師のために寄付金を募るなど、積極的に同窓会の活動を行っていたことがこの文書に読み取れます。感慨深く感じるとともに、ちよつと見習わねばならないと思つてしまったのは私だけでしょうか。

(掛川治男73期)



封筒の宛名。消印は（大正）3年3月20日。和村は現在の東御市か

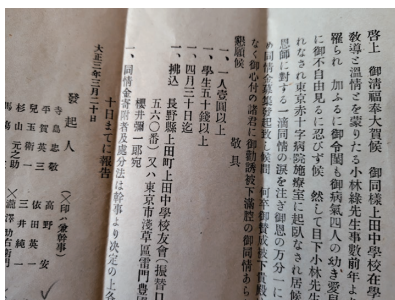


校外会員諸君に稟告

一世紀以上前に、私たちの先輩が会報雑誌を発行し、総会を開き、病氣の恩師のために寄付金を募るなど、積極的に同窓会の活動を行っていたことがこの文書に読み取れます。感慨深く感じるとともに、ちよつと見習わねばならないと思つてしまったのは私だけでしょうか。

常森 井	勝 敬	石 徹	黒 澤	西 澤	三 井	高 野	印 八
井 吉	久 太郎	久 太郎	久 太郎	久 太郎	久 太郎	久 太郎	久 太郎
満 澤	木 澤	峯 直	丸 枝	世 良	工 小	堀 井	伊 井
田 澤	林 井	金 井	石 井	宮 永	宮 永	宮 永	宮 永
進 圭	平 輔	内 美	清 一	喜 太	喜 太	喜 太	喜 太

発起人一覧。五島慶太、勝俣稔らの名前が記されている



恩師への「同情金」募集文

石森法律事務所
ISHIMORI LAW OFFICE

弁護士

石森 博行 (97期)

〒180-0001 東京都武蔵野市吉祥寺北町1-1-2
トラッセルズ102号 石森法律事務所
TEL: 0422-24-7722 FAX: 050-3737-6939
E-mail: hiroyuki.ishimori@ishimori-lo.com
Website: <https://www.ishimori-law-office.com/>

桜が丘内科クリニック

院長 關 雅之 (100期)

医学博士 リウマチ専門医

〒207-0022 東京都東大和市桜が丘 2-204-3

TEL 042-569-8632 FAX 042-569-8634

Web <https://sakuragaoka-naika.com>

Mail masa-seki@sakuragaoka-naika.com



講演会「ドラマ坂の上の雲 制作秘話」開催

会員交流委員会イベント

関東同窓会の会員交流委員会は、例年さまざまな催しを企画しています。今年度最後となる講演会が、2025年3月23日（日）、東京・渋谷のアットビジネスセンター渋谷宇多川で開催されました。春分の期間の日曜日にも関わらず、合計23名の同窓生とそのご家族が参加されました。

講演会のテーマは「ドラマ坂の上の雲 制作秘話」。このドラマは司馬遼太郎作「坂の上の雲」をNHKがドラマ化したもので、初回の放送が2009年。講師は元NHKエグゼクティブプロデューサーで、現「坂の上の雲ミュージアム」（松山市）の総館長を務める菅康弘さんでした。かつてNHK勤務時代に一緒に仕事をした掛川治男・関東同窓会副会長（73期）が、ドラマの再放送が始まったことから、菅さんに声をかけたのがきっかけで実現しました。

講演は、司馬遼太郎氏が多くの作品をNHKで映像化してきたにも関わらず、本作についてはその生前、映像化を頑なに許可しなかった経緯から始まりました。すなわち、作品が異なる視点から誤解を招く懸念があることや、映像化は無理だと思われる作品の規模の大きさなどです。その後、司馬氏の懸念を払拭すべく、NHKが圧倒的なVFX（Visual Effect）を使用し、一話90分、合計13本という、歴史に残る映像作品に仕上げることが出来たことが語られました。また何より、司馬氏の死後に、ドラマを通じてより多くの読者に書籍を読んで欲しい、という当時の司馬遼太郎記念財団理事長・福田みどり氏（司馬氏夫人）の意向に沿い実現したという逸話も紹介されました。

そして、菅さんが本作に着手してから10年。脚本を全て完成させた後に、3年の月日をかけて国内22都道府県と12か国の海外ロケを実施したこと、各国・各地での苦労話の数々、VFXを用いてようやく作品を完成することが出来たこと、等々まさしく制作側からしか伺えない貴重な話を聞くことが出来ました。

菅さんの話に、質疑応答の時間にもたくさんの質問が集まりました。また、講演会終了後の参加者から、熱気溢れる講演会への感動のコメントが寄せられました。貴重な機会を与えてくださった菅さんにお礼申し上げます。今後、同窓会の皆さんに楽しくそして知的刺激を与えてくれる企画を考えていきたいと思っています。

（石黒久仁子80期）

赤松小三郎研究会

●定例の研究会実施概要報告（敬称略）

- 2025年2月8日（土）第49回
- 1. 第11回赤松小三郎講演会を振り返って～HP掲載の報告書の説明（萩原貴79期）
- 2. 「蘭学および蘭学者の鷹見泉石について」（香掛忠61期）
- 3. 「赤松小三郎と明治の議会制

度（序）について」（滝澤進61期）

○2025年4月12日（土）第50回（過去最多の30名参加）

1. 「上田藩と京都の関わりについて」（東郷えりか／翻訳者）

2. 赤松小三郎に関する【新史料】の解説（関良基86期）

3. 「赤松小三郎と『苗字』について」（滝澤進61期）

4. 「刀鍛冶が作った上田市立博物館所有の反射望遠鏡について」（香掛忠61期）

○2025年6月14日（土）第51回（予定）

1. 幕末特別講演会：「蘭学と鷹見泉石」、講師：鷹見本雄氏（鷹見泉石の玄孫）

2. 「建白七策」と欧米の憲法について」（滝澤進61期）

●今年の講演会のお知らせ

「第12回赤松小三郎講演会」は、テレビ番組などでおなじみの河合敦氏を講師にお招きし、11月3日（文化の日）、日比谷図書文化館で開催します（詳細は上田高校関東同窓会HP内の赤松小三郎研究会のHPをご参照ください）。

●新規会員を募集しています！

当研究会は、赤松小三郎や幕末史に関心をお持ちの皆さまのご入会を心からお待ちしております。

お問い合わせ・入会申し込みは萩原 oosakajou@msn.com まで。

事務局 萩原貴（79期）

事務局 萩原貴（79期）

事務局 萩原貴（79期）

事務局 萩原貴（79期）

事務局 萩原貴（79期）

事務局 萩原貴（79期）

事務局 萩原貴（79期）

事務局 萩原貴（79期）

事務局 萩原貴（79期）

事務局 萩原貴（79期）

82期



祝！ 第64回総会

82期有志一同

今年は私たちが総会実行委員当番期です
82期一致団結して総会・懇親会を成功させましょう！
皆様お誘い合わせの上、ぜひご参加ください



松奏会は関東同窓会を 応援します

（上田高校吹奏楽団 OBOG 会）

「第11回吹奏楽を楽しむ会」でお会いしましょう！

令和7年9月28日（日）13:00開演 於：上田文化会館ホール

会長：百瀬和紀（58期）幹事長：中村真一（62期）

<http://ueda26shousou.sakura.ne.jp/>



《年会費納入者一覧 (2025 年 3 月末現在)》

- ▶年会費納入にご協力いただき、ありがとうございます。一覧は 2024 年以降の年会費を納入された方です。
- ▶名前の後の数字はその年度まで納入したことを示しています。(例：2025＝2025 年度まで納入済み)
- ▶年度 4 月から満 80 歳を迎える期の会員は納入免除です。
- ▶過年度分未納の方は、さかのぼって納入する必要はありません。納めていただいた時点からカウントします。

※お問い合わせ先：事務局（幹事長）平林一央まで

TEL：03-5201-3979（関東同窓会事務所） e-mail：hirabayashi.kazuo@nifty.com

内藤秀気	2028	滝澤 淳	2026	小山忠顯	2029	上原惇子	2024	神津 進	2025	【47 期】	
中澤秀夫	2026	滝沢伸吉	2024	小山 満	2026	大橋邦夫	2025	小林英郷	2028	上原 亨	2026
成澤三雄	2029	瀧澤 晃	2031	篠原敬一	2024	尾上朝子	2025	小宮山栄	2027	関本秀治	2025
西澤文昭	2029	竹淵 稔	2026	清水忠勝	2025	風間文彦	2026	瀬下正利	2025	土屋 博	2030
橋詰 徹	2026	田島善光	2030	清水正睦	2025	北村友和	2028	竹内 仁	2024	【48 期】	
平林善夫	2028	土屋和猛	2025	關 勝	2028	雀掛行徳	2025	立岩 環	2030	吉村 功	2024
藤川 昇	2029	土屋郁夫	2024	滝澤 進	2031	黒澤博身	2026	中村甲治	2034	【49 期】	
保坂証司	2028	富田光明	2025	滝澤雅男	2024	小関夏子	2025	中山英之	2027	青木喜久彌	2024
保屋野美智子	2028	永井正夫	2025	田澤 洋	2024	関 一嘉	2026	成田邦夫	2028	龍岡 櫻	2024
堀内敏文	2026	中澤裕治	2027	龍野義尚	2025	袖山 脩	2025	堀内辰男	2024	【50 期】	
松本有造	2025	長澤勝彦	2025	玉木純雄	2024	鷹野芳機	2026	【57 期】		相場邦二郎	2024
松山 久	2027	中嶋正博	2026	成沢文計	2024	竹倉征祠	2025	榎本金二	2028	小山洋之介	2030
水野 隆	2028	中曾根弓夫	2027	野口文武	2024	田中武夫	2025	尾和尚人	2024	竹内啓爾	2026
三井好行	2027	中野敬三	2032	野田久代	2025	田中 節	2026	加賀美欣二郎	2026	渡邊洋一	2029
宮島正紀	2025	中村幸一	2026	橋詰研一	2025	田中俊郎	2025	桑原恒雄	2024	【51 期】	
武捨良一	2024	中村房子	2026	林 勝秋	2025	塚田 晃	2026	小島吉男	2026	浅野井哲	2024
矢島正晴	2025	中村眞一	2024	堀内寿美	2026	戸塚武雄	2024	竹内 昭	2024	太田幸男	2024
山浦成子	2025	中山君平	2024	町田 章	2025	長崎 誠	2024	細田 衛	2032	鎌野秀嗣	2025
山浦善樹	2026	橋詰剛史	2031	松尾英昭	2030	中島敏男	2026	松木 功	2032	蒲生卓磨	2036
山極真咲	2027	別府直苗	2026	三井文人	2027	西沢国隆	2026	森田紀武	2024	清水 勲	2024
山本寿美子	2028	牧野紀明	2033	宮坂 清	2025	羽毛田信	2025	山浦 武	2024	長谷川孝一	2026
若林英也	2028	松井由美	2040	宮澤達士	2024	久田英保	2030	渡辺孝幸	2024	保坂利勝	2025
渡辺常男	2026	宮坂和夫	2025	宮島英紀	2030	福嶋 宣	2024	渡辺静雄	2028	堀内弘栄	2026
【64 期】		宮坂信章	2025	宮本和子	2024	古川 敦	2024	【58 期】		【52 期】	
浅井康彦	2032	宮崎信二	2028	麦島和子	2025	松井石根	2027	井澤 敬	2029	青木 功	2041
荒井裕司	2028	村上國夫	2025	望月 信	2029	松木 強	2025	伊東啓治	2028	石合正和	2024
石井則男	2038	村川誠子	2025	諸岡征之	2031	松林純夫	2024	伊藤文明	2024	荻原静寿	2027
磯村雄二	2027	諸岡健児	2026	山浦直次郎	2025	丸山久勝	2024	金子親碩	2028	小林俊憲	2026
伊田 賢	2026	柳沢昌俊	2026	由井 崇	2026	武藤義勝	2028	鎌原昭治	2025	小林孝典	2024
一瀬清治	2026	柳澤敏雄	2024	【62 期】		森田英明	2027	久保田達夫	2028	武半正一	2024
一場美智子	2024	吉池貴美	2027	青柳健次	2026	両角 聡	2026	小池 晃	2024	古川 一	2026
奥村恭子	2030	【63 期】		秋田 勇	2028	矢嶋邦彦	2024	小山 泰	2026	【53 期】	
小野沢常裕	2028	青木泰信	2027	浅井保雄	2028	安間 襄	2024	城下 尚	2029	小林昭美	2024
掛川修身	2024	飯島俊文	2027	有賀幾夫	2025	山岸憲雄	2024	土屋毎雄	2026	武重賢治	2027
片桐昭夫	2025	飯島正文	2026	井出 久	2024	山岸文明	2025	寺島紘士	2028	服部聡一郎	2041
河合 廣	2024	飯塚一雄	2025	伊藤宗男	2024	渡辺俊彦	2027	堀内 昭	2025	半田義昭	2024
北原巖男	2027	市村武次	2029	岩井重一	2037	【61 期】		宮川克彦	2028	渡辺百枝	2033
木村廣三	2028	大井俊彦	2024	上原隆一	2026	新井袈裟光	2028	宮下秀久	2025	【54 期】	
窪田 実	2028	大塚和弘	2024	片山隆行	2028	池田 稔	2025	矢嶋瑞夫	2028	石原澄江	2024
熊坂一成	2025	河西郁男	2026	川上千明	2030	石井茂雄	2024	【59 期】		田中嘉親	2030
小林武男	2028	金沢嘉昌	2031	栗山正雄	2024	市川武伸	2029	有賀勝雄	2024	橋田ちせ	2024
小林千修	2030	上條和祥	2027	合津武雄	2026	市川五朗	2028	大日方勝利	2040	深町勝男	2024
小松正佳	2025	川村恭司	2024	児玉一江	2024	井出孝光	2024	小林義典	2059	福田斎一	2025
佐藤弘徳	2030	神林 森	2025	小林美智子	2025	井上 剛	2025	清水侯博	2025	藤村延魚	2029
佐鳥利行	2024	木村公平	2026	小林正樹	2026	上原勝二郎	2026	関 和明	2024	前田喜美子	2031
塩川伸明	2027	小林諒一	2024	小林圭一	2027	内山澄孝	2024	關根克郎	2025	宮澤壮介	2025
島田彰男	2024	佐伯謹吾	2028	小山平六	2027	大草猛生	2037	滝沢 叡	2024	【55 期】	
清水計枝	2028	桜井敬二	2024	近藤晃理	2035	大澤義隆	2026	滝澤武朗	2024	倉見英一	2025
清水敬久	2028	塩澤清文	2031	斎藤実敏	2027	荻原隆治	2025	西沢正浩	2024	坂口宏明	2024
清水安雄	2024	塩野入幸一	2030	酒井伸二郎	2026	尾和正暉	2050	萩原清人	2026	土屋 務	2025
白井 彰	2028	関田正幸	2028	佐藤澄江	2027	岸井徳爾	2029	堀部孝久	2024	樋口宣明	2026
春原和民	2024	高寺 学	2025	塩入睦夫	2028	笠田 勇	2024	町田克二	2027	宮島光男	2026
高梨芳男	2027	高見沢治	2026	清水輝夫	2026	沓掛 忠	2025	宮下博文	2024	【56 期】	
滝澤明憲	2026	滝沢鐵夫	2027	正村真治	2028	久保田敬雄	2028	柳澤建夫	2029	赤尾信吉	2029
竹内中和	2025	武井長久	2025	鈴木綾子	2032	栗谷川洋	2025	【60 期】		飯高盛龍	2024
田中耕一	2025	竹内伍郎	2025	関 祥行	2030	神津久幸	2027	青柳偕行	2025	上原清治	2024
辻佐知子	2027	田中将揮	2025	高梨泰男	2027	神津英明	2024	池田 清	2030	大日方昂	2025
寺西孝昭	2027	田中 稔	2027	高松郁夫	2028	小林宣光	2025	池田孝蔵	2024	金井浩三	2043



大久保政男	2024	小林孝弘	2030	尾立孝司	2027	翠川訓行	2028	若柳直人	2025	直井隆徳	2027
大貫日出子	2026	小牧秀子	2032	蟹江由美子	2027	村越 進	2025	【66期】		中西載慶	2031
奥田真知子	2025	斎藤康博	2027	河合 勝	2024	山崎 哲	2027	秋山信悟	2024	中山 敏	2026
尾台通久	2025	白木一彦	2027	河合紀美子	2024	山下一雄	2033	浅野俊二	2024	野村 一	2028
掛川治男	2028	神宮 正	2025	倉沢 裕	2028	山本修士	2026	池田頼雄	2025	林久美子	2025
川上幸則	2027	杉崎経雄	2026	黒崎政和	2025	渡邊信幸	2025	石井千里	2024	樋村明久	2026
河野嘉子	2024	高木公彦	2038	桑原邦寿	2031	【68期】		石井茂夫	2028	平林正明	2031
湖沢良和	2025	竹内 繁	2024	小池明夫	2026	青沼正人	2027	石黒初枝	2027	藤巻禮子	2027
黒沢孝雄	2026	茅野昌義	2030	小池宗夫	2025	石井 清	2024	市川正雄	2024	宮坂信之	2033
神津秀章	2025	中沢庄平	2024	小泉 薫	2024	石井英俊	2025	大石雄司	2031	宮地研二	2028
小須田道彦	2025	中谷夕紀子	2031	甲田 豊	2031	石垣洋子	2024	大塚信郎	2027	村居次雄	2031
小平康人	2024	新津和明	2024	小林真人	2026	稲寺 隆	2025	岡野洋子	2028	矢ヶ崎智	2024
小林友樹	2028	長谷川敏雄	2030	近藤正樹	2027	井上明美	2028	鬼久保潤一	2024	柳沢篤俊	2027
小宮山秀樹	2028	増田尚紀	2025	坂口幸世	2029	碓田 茂	2029	笠原英明	2033	柳澤信義	2027
酒井利夫	2028	南澤 巖	2029	佐藤伊三	2025	太田康夫	2024	北沢 博	2029	山崎一郎	2026
堀入 修	2024	宮崎 徹	2026	清水龍夫	2027	織田辰郎	2029	北澤英男	2025	山本淳一	2025
須賀道郎	2024	望月亮子	2040	関 和義	2024	尾台孝男	2026	北島良男	2026	【65期】	
須貝 博	2026	柳沢幸夫	2033	高橋 実	2025	金子元昭	2042	黒坂正文	2025	赤尾晴夫	2029
関 博幸	2030	横井博幸	2028	高見沢一彦	2027	鴨田幸枝	2027	黒柳直幸	2027	岩崎和雄	2024
芹沢一雄	2027	吉池 豊	2035	龍野 広	2025	清原 晃	2028	笹澤和平	2030	岩崎ひとみ	2024
滝沢次郎	2024	吉本篤史	2026	土屋文男	2025	工藤敏夫	2029	塩野崎英二	2026	上原澄子	2024
竹淵賢一	2035	若林典雄	2025	栃原重文	2030	窪田 進	2026	清水 理	2025	上原 昇	2051
土屋秀俊	2024	和久津智恵子	2027	西澤孝明	2025	小林 明	2031	清水通男	2032	内堀 信	2024
土屋元一	2027	【72期】		西嶋 正	2045	小林照明	2029	菅沼恵子	2026	宇野直幸	2026
中村節子	2024	青沼 泉	2030	野口英行	2024	小林 誠	2025	清野勝芳	2027	岡田 修	2024
橋爪宏達	2024	浅沼 徹	2030	藤谷芳子	2027	小林陽輔	2025	関口 信	2025	折井正博	2038
橋爪尚子	2024	井出 弘	2028	古畑克巳	2033	小山 実	2027	田口 博	2034	柿崎良男	2028
橋詰富博	2039	伊藤千瑞子	2032	細萱文彦	2025	佐藤能延	2025	竹内 進	2027	菊地咲子	2032
福内 敦	2030	今井一郎	2026	本村龍生	2038	塩野入文雄	2032	竹内豊和	2030	倉沢よりえ	2028
藤田友子	2024	岩崎裕治	2028	前田啓子	2029	芝間伸剛	2031	竹内裕二	2025	甲田幹夫	2029
堀内秀雄	2029	榎本美智子	2024	三塚 隆	2030	清水洋一	2040	田中 茂	2026	小林淳一	2030
宮澤 誠	2025	奥山利幸	2030	箕輪保幸	2026	渡辺真理子	2026	田中 修	2029	小林国雄	2026
宮下克彦	2025	柏木敬子	2024	宮澤 広	2030	春原秀一郎	2026	田村和枝	2026	小山佳朗	2028
柳澤和也	2025	金井康志	2029	宮原光男	2025	高橋武義	2029	塚田敏夫	2024	櫻田喜貞徳	2034
若林正浩	2029	金子恒彦	2030	村尾正子	2024	竹内信明	2024	中澤 昇	2025	笹沢政利	2028
【74期】		川崎とみ子	2028	村松和雄	2028	多胡千恵子	2029	中沢廣重	2026	佐藤徹郎	2029
青木 彰	2026	北澤 豪	2030	山村由紀子	2031	土屋耕太郎	2031	茂木俊郎	2024	真山 享	2033
飯嶋俊樹	2024	北村光正	2028	吉村邦彦	2030	土屋正道	2026	柳澤公雄	2033	澤崎健一	2024
伊藤寛一郎	2029	倉沢 進	2026	依田隆文	2030	円谷和枝	2025	山岸 豊	2024	塩川明男	2027
上原文子	2027	氣田夏子	2029	【70期】		中川彰雄	2028	山邊樹久生	2025	清水俊文	2024
大平貴臣	2036	小宮山修邦	2031	安藤 哲	2028	中澤哲哉	2024	山邊豊文	2028	神宮 進	2025
荻原久俊	2039	酒井利治	2025	伊藤彰紀	2026	中島みどり	2030	米山みづ江	2024	高畑悟郎	2026
荻原正典	2026	佐藤哲夫	2028	大橋志津江	2025	中村隆明	2025	米山幸雄	2027	高見澤文雄	2024
荻原眞一	2033	芝間志浩	2029	川井秀人	2025	西沢 悟	2028	【67期】		滝川幸子	2024
唐澤 健	2024	渋谷紀久	2027	君波昭治	2025	平林美穂	2027	石井 豊	2035	滝沢克俊	2024
狩谷梨栄子	2028	関 博明	2029	小林則夫	2026	福澤 弘	2027	石田清典	2029	瀧沢政視	2025
川村 真	2025	関 雄二	2034	小林繁久	2026	前田富生	2026	岩崎 章	2028	田口令子	2029
草野義嗣	2024	滝沢秀彦	2030	佐藤秀紀	2030	牧野平二	2024	上田 潔	2029	武澤美佐子	2025
工藤弘子	2026	竹下昌彦	2025	渋沢 稔	2030	松山研治	2026	内山 隆	2024	田中 昇	2026
小宮山伸之	2039	田中 誠	2032	白井 宏	2024	水越規容子	2031	大井 隆	2028	田中由紀子	2027
坂口洋三	2038	谷口 靖	2026	征矢野進一	2027	宮川俊晴	2027	大井健太	2029	田村栄治	2027
竹内敏尚	2024	田村順一	2033	高橋淳子	2024	宮坂邦夫	2032	金井正美	2024	塚田道明	2030
田子 昇	2027	塚原三喜夫	2024	田中茂雄	2027	宮崎直之	2027	沓掛正樹	2030	土屋富志夫	2024
田村高志	2031	寺嶋正明	2024	田中正行	2029	宮澤一幸	2029	黒岩正一	2028	手塚幸次	2026
土屋浩子	2026	長坂武見	2059	土屋巳紀	2031	山岸久充	2028	小林みゆき	2024	仲澤 正	2026
土屋三千夫	2024	中澤一治	2027	中村 冠	2025	山岸 馨	2025	小松康夫	2028	中曽根隆義	2026
戸塚誠一	2031	西田光男	2024	中村建哉	2027	山本近雄	2026	小山正樹	2025	中村宣夫	2025
名倉俊一	2025	福田礼子	2038	林 融	2025	若林 敏	2025	坂口公一	2025	中山正光	2029
西沢英一	2024	船渡和男	2025	藤野里美	2026	和田忠彦	2025	坂口正高	2025	成澤文和	2024
林 幸平	2025	保科健二	2028	丸山幸夫	2029	和田千春	2025	坂本正樹	2028	西澤省悟	2026
三ツ井優子	2027	松崎 徹	2026	丸山清光	2025	【69期】		高木信一	2025	馬場和幸	2025
三ツ井克則	2027	村田耕作	2035	緑川正博	2028	相場育男	2025	高木和幸	2030	原田義則	2032
宮下研也	2024	矢島基美	2039	山本文和	2025	青柳真二	2024	高儀早苗	2026	牧野泰晴	2024
柳沢香枝	2032	矢嶋陽介	2024	【71期】		浅野祐三	2026	竹内寿昭	2028	丸山敏明	2026
依田 研	2025	山崎初美	2027	青松英男	2026	池田泰子	2028	田中啓子	2026	丸山道隆	2025
【75期】		由井宏道	2025	赤木千江子	2026	池田有美子	2030	谷合裕子	2026	丸山暢久	2031
一之瀬康利	2026	依田昌樹	2026	荒木 亮	2025	土屋 務	2024	土屋英子	2025	宮川恵三	2028
井出 淳	2026	渡邊温子	2030	岩下秀市	2027	磯貝隼人	2025	堤 達	2029	宮澤憲一	2026
片桐敏郎	2064	【73期】		岡田也広	2024	磯野玲子	2026	西川明子	2033	宮原 豊	2035
川畑久仁子	2029	青木利之	2025	工藤弘文	2026	上田修司	2026	林 千春	2025	村山 清	2028
栗田和美	2028	青柳 勤	2025	國安法夫	2024	生方健二郎	2032	原田健治	2025	村山幸男	2028
小泉行徳	2024	石坂敦子	2028	小林秀一	2026	遠藤和美	2024	松本哲夫	2028	矢島哲夫	2027
梶谷陽子	2026	梅原裕子	2027	小林一輝	2024	小川亮夫	2028	水島良子	2025	柳沢賢次	2026



中村由唯	2025	中曽根慶	2024	【83期】	會田信子	2037	高橋則博	2026	小林正宏	2029
古澤 拳	2026	中村妙子	2025	五十嵐恵子	赤羽 治	2025	手塚光彦	2030	関 要司	2026
水野高夫	2036	成田哲博	2024	榎本かおる	新井晶子	2029	丸山剛生	2025	関口徹雄	2027
【106期】		【91期】		大野聡子	飯窪順子	2031	柳沢宗聡	2029	大工原潤	2028
土屋瑞穂	2037	高橋麻子	2026	尾添静子	五十嵐剛	2025	山崎利明	2027	滝澤律夫	2027
宮崎美織	2024	滝澤綾子	2024	倉島茂樹	石黒久仁子	2025	山住 昇	2026	滝沢正登	2024
【107期】		西入 聖	2028	栗林佳紀	伊藤英明	2026	和田浩明	2024	田村明美	2024
吉池直樹	2024	【92期】		甲田輝久	今井隆志	2024	渡辺 毅	2025	塚田勝彦	2027
【114期】		植松真弓	2028	村主紀子	窪田嘉幸	2025	【78期】		手塚 悟	2029
林 奈南	2024	河東田美恵	2025	廣松さゆり	久保山和彦	2027	青柳政美	2025	樋田成人	2025
【115期】		小林則雄	2024	藤澤賢治	熊野忠則	2028	五十嵐紀元	2026	中村和久	2026
山極優希	2024	小山 勇	2024	松尾宗一	倉沢 徹	2024	内田邦子	2049	平林一央	2030
【116期】		翠川哲也	2027	三木美和	小林敬昌	2026	鵜殿理枝	2024	丸山 誓	2027
今井裕太	2024	【93期】		宮島克仁	櫻井規喜	2024	神林尚秀	2030	宮崎良子	2024
横須賀まりな	2025	小川原正道	2024	若林 努	清水茂夫	2024	神津裕美	2024	宮島久幸	2026
【117期】		阪下千恵	2024	脇坂かよ	鈴木巳季	2030	河野えり子	2031	宮島省吾	2027
柳澤理乃	2024	佐藤義人	2024	【84期】	相馬 淳	2024	小松正行	2026	村山絹子	2027
【118期】		竹内雅典	2024	石川昌彦	龍野和徳	2028	下形悦章	2026	森 淳夫	2026
林 亮太	2024	【94期】		児玉直美	辻 良美	2025	田村理恵	2033	森岡みどり	2026
【119期】		小林史典	2024	小林満奈美	中沢尚之	2024	中嶋隆夫	2028	柳沢幸治	2033
原田佳音	2024	藤松 淳	2032	小林 剛	中野健治	2033	西入秀明	2026	山田美紀	2024
【120期】		【95期】		城下理恵	成田まゆみ	2024	星野敦子	2025	横田光幸	2025
竹内千尋	2026	金井信幸	2025	中沢文茂	西沢志信	2024	増田則夫	2024	【76期】	
【121期】		小宮山功一朗	2024	松本優樹	西谷江美	2024	水野光利	2027	赤池武志	2024
丸山優香	2026	竹内啓貴	2024	【85期】	長谷川剛	2030	宮島剛直	2024	赤尾拓也	2024
【122期】		橋本清香	2024	内田久美子	花井克之	2033	山崎憲一	2024	今井仁志	2028
高柳就一	2027	【96期】		小須田武志	花岡 健	2034	由井節子	2025	内山憲一	2026
		青木康史	2026	近藤弘司	原 久美	2027	吉田和子	2029	金井一正	2031
		関 隆臣	2025	佐藤顕子	三木睦実	2028	和田剛浩	2025	小島 玲	2025
		土屋俊博	2024	塩野入清美	宮原浩貴	2029	渡邊 博	2030	小林忠利	2027
		【97期】		藤田香織	宮原博美	2024	【79期】		小山 堅	2024
		石森博行	2032	堀江恵美	矢ヶ崎毅	2027	井出浩一	2025	斎藤勝夫	2028
		佐藤裕紀	2024	真島隆男	柳沢孝之	2024	今井 明	2050	佐藤美恵子	2039
		依田久美子	2026	山下知子	山崎まゆみ	2027	荻原 貴	2035	柴崎由美子	2024
		【99期】		【86期】	【81期】		木村範子	2026	清水順三	2030
		金井一磨	2026	阿部貴子	五十嵐厚夫	2025	倉沢卓見	2025	清水純子	2027
		窪田健志	2032	市川 宏	石田みどり	2024	小林優子	2024	関 厚子	2024
		杉野美保	2024	井上浩一	岡部伸宏	2029	小林 均	2025	芹澤雄二	2029
		千野理彦	2025	太田 仁	金井敦子	2024	小松純子	2038	高池裕子	2025
		塚田 学	2026	小林隆志	亀澤 久	2028	小宮山恭子	2024	田原 計	2027
		渡辺敏央	2027	関 良基	児玉睦美	2024	坂田尚美	2025	土屋久幸	2026
		【100期】		滝澤郁雄	小山 修	2024	笹沢英生	2025	鵜澤省一	2029
		甲田英史	2026	竹内美那子	高橋登美恵	2026	佐藤三枝子	2026	鳴沢真一	2026
		關 雅之	2031	中沢信明	田中万盛	2024	清水雄至	2031	成塚健治	2024
		滝澤成晃	2024	西川美香子	戸島俊一	2026	鈴木由加	2026	畑 芳春	2031
		田中篤志	2025	沼田晴夫	中沢直木	2024	滝沢家信	2024	林 義也	2024
		谷川太一	2028	吉池有司	服部みどり	2026	竹鼻ゆかり	2028	広田徳明	2024
		中川央充	2025	【87期】	馬場信明	2024	鵜澤光晴	2025	深澤たみ子	2028
		【101期】		太田隆博	保科彰治	2032	仲村久美	2025	福井正彦	2027
		青木 史	2024	北村玲子	堀内康男	2024	中村憲治	2026	藤澤 靖	2029
		佐藤春樹	2027	窪田直温	水出裕幸	2024	梨子田雅直	2024	堀籠秀直	2028
		【102期】		新保一彦	水上浩正	2024	成田裕夫	2027	宮川 正	2024
		輿水理美	2025	関 和則	毛利元晶	2024	西澤 尚	2025	宮原武志	2026
		齋藤昌志	2025	田中正曉	森(四方) ゆかり	2025	西澤澄雄	2024	横山佳弘	2024
		島田瑞希	2025	永井 博	横関正人	2025	西澤敬夫	2030	【77期】	
		【103期】		西澤信司	【82期】		根岸輝美子	2025	岩下 浩	2028
		大谷真宙	2025	【88期】	青木幸二	2024	根岸 聡	2025	牛田宏子	2025
		小岩井聡美	2032	柏木美和	井出 智	2026	野口克哉	2028	宇田川美野子	2024
		澤 大輔	2025	田中直樹	荻野 健	2026	花岡和道	2025	押金 勉	2025
		清水 瞳	2028	中越陽子	加藤民幸	2032	馬場俊彦	2028	沖 健治	2029
		竹村淳一	2025	中島数晃	川口浩一	2025	早坂ゆかり	2026	片岡拓雄	2029
		中澤一宏	2024	三井正樹	重藤知夫	2028	堀内嗣浩	2025	川村卓也	2026
		屋代 有	2026	【89期】	清水るりこ	2029	松尾 弘	2027	岸 豊子	2051
		山崎咲保里	2026	北田さやか	滝沢裕雄	2024	松木富士子	2024	草間和幸	2042
		依田秀男	2024	小池拓成	竹鼻健司	2028	丸山 修	2025	神津富治男	2029
		【104期】		小林幸治	西澤知樹	2027	丸山松弥	2024	小林久人	2026
		荒井恵理奈	2024	関 祐一	長谷川浩	2024	三宅省吾	2031	小松義明	2027
		有賀 創	2024	野澤郁子	平松佳子	2024	門司靖子	2025	桜井洋二	2024
		石川翔太	2026	【90期】	古谷由美子	2025	両澤克彦	2026	佐藤之俊	2025
		川合健治	2025	飯田茂幸	堀田きよみ	2025	山田義治	2024	佐藤一男	2027
		清水文隆	2026	佐藤一道	箕輪博康	2024	山本雅人	2025	清水敬介	2029
		高柳賢治	2025	鈴木 礼	宮下正巳	2043	若林勇文	2025	下村恭子	2030
		寺島亞希	2032	中沢安男	山口治美	2030	【80期】		須藤英樹	2024



同窓会収支の黒字化を達成！ 年会費納入および寄付キャンペーンの結果

会計長 長坂武見（72 期）

2024 年度も 1 月から 3 月末まで年会費納入キャンペーンを実施しました。

2023 年度にそれまで郵送で

行っていた「年会費納入のお願い」を、メールでの送付に変更しました。今年度は対象期を拡大し、最終的には 80 歳未満の 61 期以降の全ての期のメールアドレスの登録のある会費納入のお願いを、メールでの送付にいたしました。具体的には、1 月には 69 期から 120 期の会員約 950 人、2 月には 61 期から 68 期までの会員約 300 人、合計 1250 人に対し、メールを送付し納入促進を働きかけました。3 月には一部の期について代表幹事から更なる働きかけをしてもらいました。その結果キャンペーン期間に合計で 158 人から 780 千円の年会費を納入いただきました。年会費納入キャンペーンに加

え、12 月後半に 60 期以前のメールアドレスの登録のある会員約 300 人に「寄付のお願い」をメールで送付しました。新年会での寄付の呼びかけ強化の効果もあり、1 月以降の寄付金収入は 419 千円となり昨年より 197 千円増加、寄付金の年間予算を達成しました。

年会費収入は年間予算には届かなかったものの、上記活動とその他経費削減努力の結果、関東同窓会の収支は全体として昨年の 560 千円の赤字から大幅に改善し、若干の黒字を達成することができました。ご協力いただきました皆様に御礼申し上げます。そしてキャンペーン期間以外に年会費・寄付金を納入いただいた皆様にもこの場を借りて御礼申し上げます。ありがとうございます。

このようにキャンペーンの効果は出ていますが、一部の方から多額の前払いをいただくような状況にあり、より幅広く、かつ、より多くの方から納入していただかなければ、年会費納入額を維持することは困難であるといわざるを得ません。「お願い」の送付数は、メール送付に代えることで増やすことができましたが、それでも会報を送付している会員の 40% 強に留まっています。メールアドレスを登録されていない会員の皆様におかれましては、その登録にご協力いただきますようお願いいたします。

関東同窓会へのメールアドレスの連絡方法は次の通りです。

・関東同窓会のホームページ
【同窓会への連絡】ボタン→同窓会への連絡フォーム

会報配布電子化のメールアドレス登録もここからできます（ただし対象期のみ）

・左記クレジットカードでの年会費等支払いの際にメールアドレス登録

（ホームページ左下の【年会費等のクレジットカード納入】ボタン→支払いサイト）

クレジットカード払いの年会費・寄付金納付システムを使って納入いただいた金額は年会費・寄付金納入額合計の 20% を超える割合となっています。利用者からは

スマホやパソコンでいつでも簡単に支払い手続きができると好評です。是非多くの皆様にご利用いただけますようお願い申し上げます。

スマホ用 QR コード



※フィッシングサイトでないことを確認するために、支払いサイトに入りましたら必ず URL をご確認ください。正しい URL は次のとおりです。https://の後の文字列が uedakant-sakura-raku-uru.jp/

会報電子配布（試行）の対象期を拡大！ ～会報 110 号から、70 期以降が対象です～

広報委員会 委員長 荻原貴（79 期）

本会では、会報を年 2 回発行し、約 4,000 名の会員に送付していますが、若手世代を対象に Web 上での会報閲覧サービス提供（会報電子配布）を試行しています。これにより、時間や場所を問わず閲覧が可能になり、転居等による会報の不配を避けることもできます。また、紙媒体での配布を削減することを通じて、エコ対応や送料軽減にもつながります。

この会報電子配布については、これまで 90 期以降の会員を対象にしてきましたが、この間、順調に実施できていることから、これを順次拡大することとし、本号 110 号より 70 期以降の会員を対象にさせていただきます。ちなみに 2025 年 3 月末時点で 318 人の方に会報電子配布の登録をいただいています。

具体的には、会報の送付に代えて、本会より電子メールにより会報の発行をお知らせし、紙媒体の会報と同じものを本会の HP 上で閲覧していただくというものです。なお、電子メールを通じて、本会からのお知らせや各種イベント情報などをタイムリーにお届けすることも併せて計画中です。

そこで、70 期以降の会員の皆様のうち、このたびの取り扱いにご賛同いただける場合には、次の点にご留意のうえ、下記の方

法によりメールアドレスの登録をお願いします。

- ・電子配布を希望されない方については、従来どおり紙媒体の会報を送付します。
- ・登録するメールアドレスは長期間使用予定のものとし、勤務先や学校から提供されたメールアドレスは避けてください。
- ・メールアドレス等の個人情報は本同窓会名簿に登録し、本会からの各種情報提供にも活用させていただきますが、それ以外の目的による使用は一切いたしません。
- ・登録受け付けは随時行っておりますが、次号会報 111 号（2026 年 1 月 1 日発行予定）から電子配布をご希望の方は、2025 年 10 月末までにお申し込みください。

【登録方法】

＜スマホの場合＞

右の QR コードより入っていただき、「同窓会への連絡フォーム」より氏名、卒業期、メールアドレス、電話番号、同窓会への連絡種別の「会報配布用メールアドレスのご登録」にチェックをお願いします。

＜PC の場合＞

上田高等学校関東同窓会 HP <https://uedakant.sakura.ne.jp>
→ 同窓会への連絡 → 同窓会への連絡フォーム → 以降は上記と同じ。





2024年度会務報告案

(2024年4月1日)

2025年3月31日

第63回総会・講演会・懇親会

2024年6月29日如水会館にて開催。76期を中心とした実行委員が運営を担当。来賓を含めて177名が参加した。小山堅さん(76期)の講演、太神楽と立川談慶師匠(82期)の落語、立食形式の食事会(懇親会)を行い、最後に校歌を高らかに斉唱した。

2025年新年会

2025年1月18日喜山倶楽部(日本教育会館)にて開催。今井裕太さん(116期)のトロンボーンの演奏会を楽しんだ。引き続き、泰南飯店(日本教育会館)に会場を移して食事会(懇親会)を行った。参加者は80名。

諸活動

・ゴルフコンペを4月に千葉CC、10月に小金井CCにて開催。
・赤松小三郎研究会の講演会を11月に開催。
・日展鑑賞会を11月に国立新美術館にて開催。

・講演会「ドラマ坂の上の雲 制作秘話」を3月に開催。

会報

5月下旬に第108号、12月下旬に第109号を発行した。

収支決算

年会費納入キャンペーンをE-Mailを活用し、対象期も拡大

して実施したが、年間では2,444千円、予算比94%に留まった。収入合計は予算比88%であったが、ほとんどの支出項目で費用削減を達成し、結果、今年度収支は16千円の黒字となった。

基金活用事業

300,000円繰り入れ予算に対して、総会、新年会のアトラクション、若手会員組織化支援活動等で252千円を使用した。

2025年度会務計画案

(2025年4月1日)

2026年3月31日

第64回総会・講演会・懇親会

6月28日(土)如水会館にて開催予定。実行委員は77期、82期が中心。

2026年新年会

1月17日(土)喜山倶楽部(日本教育会館)にて開催予定。

諸活動

・ゴルフコンペを4月と10月に開催予定。
・赤松小三郎講演会を11月に開催予定。

会報

5月下旬に第110号、12月下旬に第111号を発行予定。

基金活用事業

300,000円繰り入れ、第64回総会のアトラクション費用、新年会アトラクション費用、若手会員組織化支援活動等に活用予定。

2024年度決算案 (2024年4月1日～2025年3月31日)

単位:円

収入の部			
科目	予算	決算	差額
前期繰越金	1,497,497	1,497,497	0
総会費収入	1,800,000	1,520,000	-280,000
会報広告料	900,000	780,000	-120,000
年会費収入	2,600,000	2,444,000	-156,000
新年会費収入	580,000	518,967	-61,033
会議費収入	410,000	164,000	-246,000
寄付金収入	700,000	759,000	59,000
雑収入	0	0	0
受取利息収入	10	271	261
基金より繰入	300,000	251,920	-48,080
(小計)	7,290,010	6,438,158	-851,852
合計	8,787,507	7,935,655	-851,852

支出の部			
科目	予算	決算	差額
総会費	2,070,000	1,666,354	-403,646
会報費	2,450,000	2,435,168	-14,832
交通費	160,000	159,633	-367
通信費	40,000	44,134	4,134
新年会費	530,000	452,000	-78,000
会議費	640,000	404,552	-235,448
渉外費	155,000	109,057	-45,943
印刷費	5,000	3,622	-1,378
事務費	750,000	755,919	5,919
雑費	160,000	139,361	-20,639
委員会推進費	30,000	0	-30,000
基金活用事業費	300,000	251,920	-48,080
(小計)	7,290,000	6,421,720	-868,280
次期繰越金	1,497,507	1,513,935	16,428
合計	8,787,507	7,935,655	-851,852

2025年度予算案 (2025年4月1日～2026年3月31日)

単位:円

収入の部			
科目	2025年度予算	2024年度決算	差額
前期繰越金	1,513,935	1,497,497	16,438
総会費収入	1,540,000	1,520,000	20,000
会報広告料	864,000	780,000	84,000
年会費収入	2,450,000	2,444,000	6,000
新年会費収入	600,000	518,967	81,033
会議費収入	149,000	164,000	-15,000
寄付金収入	800,000	759,000	41,000
雑収入	0	0	0
受取利息収入	250	271	-21
基金より繰入	300,000	251,920	48,080
(小計)	6,703,250	6,438,158	265,092
合計	8,217,185	7,935,655	281,530

支出の部			
科目	2025年度予算	2024年度決算	差額
総会費	1,854,000	1,666,354	187,646
会報費	2,520,000	2,435,168	84,832
交通費	150,000	159,633	-9,633
通信費	44,000	44,134	-134
新年会費	560,000	452,000	108,000
会議費	290,000	404,552	-114,552
渉外費	100,000	109,057	-9,057
印刷費	5,000	3,622	1,378
事務費	725,000	755,919	-30,919
雑費	155,250	139,361	15,889
委員会推進費	0	0	0
基金活用事業費	300,000	251,920	48,080
(小計)	6,703,250	6,421,720	281,530
次期繰越金	1,513,935	1,513,935	0
合計	8,217,185	7,935,655	281,530

運営基金 (2024年度決算案)

単位:円

科目	前期繰越	当期収入	当期支出	期末残高
運営基金	9,452,937	0	251,920	9,201,017
同利息	0	1,396	0	1,396
合計	9,452,937	1,396	251,920	9,202,413

運営基金 (2025年度予算案)

単位:円

科目	前期繰越	当期収入	当期支出	期末残高
運営基金	9,202,413	0	300,000	8,902,413
同利息	0	1,300	0	1,300
合計	9,202,413	1,300	300,000	8,903,713

運営基金・一般会計総括表 (2025年3月31日現在)

単位:円

科目	金額	科目	金額
定期預金(スーパー定期)	9,042,217	運営基金	9,202,413
普通預金	160,196		
郵便振替口座	790,017	次期繰越金	1,513,935
普通預金(口座振替用)	532,843		
現金	62,075		
未収入金(注)	129,000		
合計	10,716,348		10,716,348

(注) クレジットカードによる年会費等の3月中計上分は4月8日に入金されます
定期預金/普通預金 : みずほ銀行 兜町支店
郵便振替口座 : 日本橋郵便局
普通預金 : 三菱UFJ銀行 新丸の内支店



訃報

心よりお悔やみ申し上げます

(逝去日 2023/6/1 から 2025/3/31)

期	氏名	逝去日	期	氏名	逝去日	期	氏名	逝去日
38	土屋 武弘	2024 年 4 月 25 日	50	上原 健一	2024 年 11 月 8 日	57	滝澤 文雄	2023 年 8 月 3 日
40	小山 信平	2024 年 7 月 12 日	50	竹花 敏雄	2024 年 1 月 11 日	57	倉島 俊二	2024 年 10 月 2 日
44	中村 司	2024 年 11 月 1 日	51	柳沢 純	2024 年 8 月 12 日	57	山崎 逸雄	2024 年 4 月
45	森 茂	2024 年 9 月 30 日	52	稲垣 正武	2024 年 11 月 29 日	58	滝沢 信夫	2024 年 8 月 10 日
48	宮澤 英人	2024 年 10 月 7 日	52	田村 孔一	2023 年 8 月 25 日	59	宮島 健治	2025 年 3 月 9 日
48	田原 敬	2025 年 1 月 30 日	53	堀内 博	2024 年 7 月 29 日	60	小山 比呂志	2024 年 10 月 1 日
49	藤家 衛	2023 年 12 月 24 日	53	保屋野 悦男	2024 年 5 月 1 日	61	若林 邦夫	2023 年 10 月 10 日
49	松岡 秀夫	2025 年 1 月 18 日	54	関 正勝	2024 年 8 月 27 日	62	才川 晋	2024 年 7 月 18 日
49	大石 和夫	2024 年 8 月 30 日	55	塚田 忠夫	2024 年 12 月 4 日	65	荻原 亨	2024 年 6 月 16 日
50	新堀 英行	2024 年 12 月 19 日	55	中沢 真	2024 年 11 月 22 日	75	加藤 光司	2023 年 11 月 23 日
50	五十嵐 明迪	2023 年 11 月 2 日	55	杉原 積雄	2024 年 6 月 27 日			

寄付者／寄付グループ

2024 年 10 月 1 日～2025 年 3 月 31 日

ご協力ありがとうございました！

期	氏名	金額(円)	期	氏名	金額(円)	期	氏名	金額(円)	期	氏名	金額(円)
48	田原 敬	8,000	59	木下 嶺夫	5,000	65	甲田 幹夫	10,000	73	橋詰 富博	20,000
54	藤村 延魚	10,000	59	関口 勝子	5,000	66	菅沼 恵子	1,000	74	荻原 久俊	4,000
55	宮島 光男	10,000	59	高橋 謙夫	5,000	66	田口 博	3,000	74	戸塚 誠一	4,000
56	神津 進	2,000	59	長谷川 久二	5,000	66	中澤 昇	1,000	74	林 幸平	1,000
56	飯高 盛龍	2,000	59	坂口 正雄	5,000	67	土屋 英子	1,000	75	平林 一央	4,000
56	小宮山 栄	10,000	60	尾上 朝子	5,000	68	福澤 弘	2,000	75	中村 和久	4,000
57	細田 衛	10,000	60	大橋 邦夫	4,000	68	土屋 耕太郎	6,000	76	金井 一正	10,000
57	野田 晃弘	2,000	60	福島 宣	4,000	68	清原 晃	50,000	77	押金 勉	4,000
57	神林 英男	2,000	60	滝澤 章次	3,000	69	桑原 邦寿	5,000	77	佐藤 一男	3,000
57	高木 佳年	2,000	61	市川 五朗	8,000	71	望月 亮子	10,000	78	渡邊 博	4,000
58	久保田 達夫	5,000	61	林 勝秋	8,000	72	矢島 基美	24,000	79	荻原 貴	4,000
58	山邊 光一	2,000	61	由井 崇	5,000	72	関 博明	4,000	80	石黒 久仁子	4,000
58	金子 親頌	2,000	61	大澤 義隆	2,000	72	長坂 武見	24,000	80	山崎 まゆみ	2,000
58	宮原 清明	2,000	61	滝澤 進	4,000	72	奥山 利幸	4,000	81	横関 正人	1,000
59	荻原 清人	5,000	62	秋田 勇	3,000	72	西田 光男	1,000	87	窪田 直温	10,000
59	滝沢 武朗	5,000	62	高梨 奉男	3,000	72	関 雄二	4,000	90	中沢 安男	5,000
59	山口 元彦	3,000	62	松井 由美	10,000	72	青沼 泉	10,000	92	小山 勇	2,000
59	櫻井 資悦	5,000	63	塩澤 清文	3,000	73	梅原 裕子	2,000	104	石川 翔太	1,000
59	柳澤 建夫	10,000	64	小林 武男	5,000	73	掛川 治男	4,000		合 計	499,000
59	有賀 勝雄	5,000	65	上原 昇	34,000	73	青柳 勤	2,000			
59	清水 和	10,000	65	丸山 暢久	2,000	73	堀内 秀雄	4,000			

ご寄付いただいた皆様へ

このたびもまた、数多くの方々からご寄付をいただきました。平素のご寄付者にはお礼状を差し上げるようにしておりますが、総会や新年会の折にお寄せいただいた場合にはそうした対応ができずにおりました。この場を借りて改めてお礼申し上げますとともに、そのご芳志にお応えすべく、大切にさせていただきます。

浅香法律事務所

弁護士 石川 翔太 (104期)

第一東京弁護士会所属

～些細なことでもお気軽にご相談ください～

〒160-0004 東京都新宿区四谷1-20 玉川ビル 4 階
電話:03-3341-1501/FAX:03-3355-2591

浅香法律事務所 四ツ谷



編集後記

トランプ米大統領の「相互関税」政策、やまぬ戦禍、上がり続けるお米の値段、世界や日本は不安の中にいます。そして今年には選挙の年です。皆さんはどうお過ごしでしょうか▼「うえだ人」で取材した小林淳一さんは地域の課題を解決していく面白さ、進路指導の先生は地方の人材育成の大切さを説いてます。後輩の皆さんはどんな人生の選択をしていくのでしょうか▼会報は1969年5月20日付で発行した第1号から今会報で110号になりました。記念号として増ページし28ページに。楽しんでいただけたら▼総会が近づいています。暗い世相を吹き飛ばして同窓生と盛り上がりましょう。

(中村和久)



地域の課題を見つけ解決する面白さ

長野大学学長 小林淳一さん (65期)

今回は2023年4月1日付で長野大学の学長に就任された小林淳一さんに、上田電鉄別所線大学前駅にあるキャンパスでお話を伺いました。

☆☆☆

出身は塩田中学です。あの頃はいろいろな地域から、上田高校に来ていました。こちらからいろいろな高校に入れたのですが、考えたことはなかったですね。地元ということで上田高校に入りました。

班活動というか、高校の頃、エレキギターのベンチャーズが流行ってましてね、レコード観賞倶楽部などというのがあって、音楽室には結構ちゃんとしたステレオが入っていて、そのステレオでみんなでベンチャーズのレコードを聞いていた、という感じですね。もともと音楽は好きなんです、ダンスも好きなんです。大学ではいわゆる民族舞踊、フォークダンスを9年間やりました。

高校って結構忙しいですよ。うちは兼業農家で、帰れば養蚕の手伝いをしました。桑取りとか。私は11組ですから、9、10、11組がだいたい塊で授業とか行動が一緒なんです。だからその組の人たちとはいろんな話をしていたような気がしますね。ただ、もうほとんど忘れちゃいました。高校ってあまり記憶がないんですよ。通学はバスで当時は超満員でした。授業に間に合わなくなるとお城の下で降りて学校まで階段を駆け上がっていました。

私は企業に30年いました。1976年から2007年3月まで。高度成長期と停滞期を経験しました。高度成長期は次のターゲットがはっきりしていました。何年後にこういう技

術、こういう製品を出せばいいんだと。そのためにはこういう技術を開発しなければいけない。私の専門は流体力学ですが、自分の専門のところをしっかりとやれば製品としてまとまって売れたんですね。利益も出たんです。2000年に入ったぐらいから、だんだんハードが売れなくなりました。社長から技術を売れ、と言われました。これからの人というのは、上から仕事が降ってくるわけじゃなくて、自分のいる会社の状況を見極めて、それで何をしなくてはいけないのか自分で考えて提案するところからがスタートなんですね。技術を売るとは何か考えました。結果的には、相手の企業の課題を解決するためのすべての技術でした。

1999年に秋田県立大学が開学しました。日立からも先生でいってまして、その先生から新しい授業をやりたい、特に機械設計というのはコンピューターを使った設計に変わっていくので、学生1人1人にコンピューターを与えて設計方法論を学ばせたいという話があったんですよ。我々がそれを仕事として一括受注したんです。そんなこともあり秋田県立大学で教えることになりました。

長野大学にきたのは私立から公立になって2期目のことです。上田市が公立大学法人長野大学の設立者です。設立者は公ですから地域に貢献する大学でなければならない。ということでいろんな制約がかかります。教員採用から変えました。学部は教員募集をするということと、募集した人の中から2名候補者を役員会に推薦するところまで。役員会のほうはその2名について面接をしていい人だったら採用するし、2人ダメだったら採用しない、そういうやり方になりました。また、情報系の理系の学部の創設も目指しました。今年度、いよいよ文科省に書類を出すところまで来ました。特にこれからはAI(人工知能)の研究が重要になってきますね。どういうデータが入っているとどんな答えを出してくるか、その仕組みを学生に学ばせる、ということです。長野大学は地域協働型教育といって学生をいろんな地域に出すんですね。企業とか自治体とか。地



こばやし・じゅんいち 1971年3月東北大学工学部機械工学科卒業、76年3月同大学大学院工学研究科機械工学専攻博士課程修了、76年10月日立製作所入社。2007年4月公立大学法人秋田県立大学システム科学技術学部教授、17年4月同大学理事長兼学長。23年4月に公立大学法人長野大学学長に就任。

域の人たちとすぐく話をしているいろんな課題を見つけるんですよ。その課題を解決するというスキームが教育の中に入っています。

地域のいろんな課題を見つけ出し、その課題を解決していくことの面白さを上田高校生に伝えたい。仕事の何が面白いのか考えてもらいたい。お客さんが目の前にいてお客さんの課題があって、お客さんの課題を考えて解決してお客さんに喜んでもらう、これが全部できるのは中小の企業なんです。そこに仕事の魅力を感じてほしい、というのが今の私の率直な気持ちですね。高校生に言いたいのは地域と一緒に見ましようよ、と。地域でのこんな魅力だとかこんな生き方だとか、そういうことを発見するような活動を大学と一緒にやりませんか。大学に入って出た時に後ろを振り返ってどんな力が自分に身についたのか、実感できる大学にしたいと思います。

☆☆☆

暖かい日が差し込む学長室は真冬であることを忘れそうな場所でした。

(取材日：2025.1.27、編集長・中村和久)



長野大学のキャンパス

住所変更があったらいずれかでご連絡ください

- ①関東同窓会ホームページ「同窓会への連絡」から
(個人情報は厳重に管理しております)
- ②関東同窓会日本橋事務所へ 電話：03-5201-3979
- ③同期の代表幹事へ

ホームページをご活用下さい

関東同窓会のホームページ (<https://uedakant.sakura.ne.jp/>) には毎日たくさんのアクセスがあります。IT推進委員会経由で関東同窓会の活動や会員の動向などの頻度の高い情報発信を心掛けています。ぜひご活用ください。

